總長初參內

添洲國皇帝に拜謁

か、此の問題は中央、現地を通 る、殊に議覧集開動を目前に控へで必然のものであるさ着へてる 現地に繋へて居らないで稱してるの者は清潔晩報が撃撃挟行さる に就いでは未だ何等具體的方針を示す特響十七日襲』 野漁事務局 | 政府さしても東部さしても此の監

燃せしむることは従らにて此の際漸級改組の如う

る白系暦人は世界に於て唯一のエ

ンドの文化を保持する

日韓」既欲無機数一受論に決した町田橋移会長は十七一

決意せる主要事情

原文級と 大時野町の自駅に総合 大時野町の自駅に総合 大時野町の自駅に総合 大時野町の自駅に総合 大き野町の自駅に総合 大き野町の自 大き野町の 大き野田の 大 大 大 大 大 大 大 大 大

診験に繋する誠 飲木概要を試覧

| 東京十七日登画通 | 十六日可田 | 東京十七日登画通 | 十六日可田

概でては

爆躍が破響するもせねも球友の ないか。

汽車の中で、この手紙な

心を苦しめた。

がを城曲に担否

政策本位

太利を望む、また

政友第 島田俊常

姓氏起っ

もごちら遠脳深い事である。

政友はまた政府の出やう如何だ

肉さは、もつこし、 のます。文字も膨へたり、離つ たりしてるますが、質のであって

鈴木總裁

訪問

政民聯携は

相

あす

遺漁権治國氏執れか一名を立てる 場合、碳灰酸は頻繁を辿けるため 一名を立てる方針で、久原司縣支 形風の意見を纏いてゐるが、松岡 を立てす成行に委ぜるらしい

在滿白系露人

北鐵就職を請願

愛な止めてるたが經濟師には根壁

議會再開を控へ

題再燃はて

なるに乗じて

未だ現地に具體的方針與

満鐵改組に中央慎重

町田氏あす正式

を作成中であつ

表さなるものである、なほ同会議長、大使館等事宜、関東局総長、大使館等事宜、関東局総長

で使用の結果良好なれば今

目傳ぜられてゐるが、各方 て米伊剛園の航空勢力の

大場前國東州野長市に十七日午前一大場前國東州野長市に十七日午前一十一時二十分州野会議室において

御挨拶を申 の他の方々

表こなるものである、なほ同館をかけ同館との決議は同時に瞬間の決議は同時に瞬間の

如により動

従来確然たる組織の缺

海事官會議出席

遊信省において來る二十三日。くである

共同現上家の提出を求め日野以来滿洲國、驪東軍、大

質會議の構成

條約の内容は極め

伊國を通じ

米飛行機供給

御援助を感謝す

人場前關東州廳長官

けふ廳員に轉任

挨拶

五日歸連の豫定

五援助ななず旨の前文に

側より遠藤總務廳長が滿洲國を代表して出席し、日滿端力に騙して重大意見な交換する所あつたされたいさ力強い脈形をなし、各首職為職に於て今後の鬱極運用に騙する重要協議がなされた機様である、なほ本會議に震り國策に贈り軍・大使館・職東局各機關の緊密なる提携と協力一致のもとに對滿國策ので、新機構のもとに与ける最初の首腦者會議を開いた、愈變に絞一時間に或つて行はれたが、先づ南軍の、新機構のもとに与ける最初の首腦者會議を開いた、愈變に絞一時間に或つて行はれたが、先づ南軍

日出帆だこま丸でと

ては話さして

を不分割のま、ド

日午前零時

口機關緊密

し提携と

判漏國策遂行に邁進

けふ在満機關首腦會議にて

南軍司令官が重要訓示

令官室に關東軍西星參謀長、大使館谷泰事官、關東局

何應欽氏歸平

社報日洲滿社會式株用行腦 今有光商店

懸安

交涉

の日露漁製館が吃許交渉を皮 られるものさ見られる

は不分割

三月一日に復歸

聯盟小委員會の決議 再役願出 鈴木莊六 大將

ロ三氏より成る

人會々長鈴木蔣六大 七日發國通」帝國在鄉軍 備役論期さな へ参り二十六日出登の豫定であ 重れてお醴申上げる、近く新京 い、長ちくお世話になった事を とた事故、大いに働いて頂きた となる特遣されるやうお話合ひ

愛を観出る事さなり 三歳で來る十九日像

一同は御承知の如く更生の意言され宜らくお頼ひらます、原本に書きて「居る事な」とよっ、原本に置いて、原本に置いて、原本の主義で、原本の主義で、原本の主義で、原本の主義で、原本の主義である。 ▲娼賢雄師(本派本願寺満洲開教たこま丸にて内地へ 上加世田法成氏(安東税關總務 科長)十七日正午新京黌はさに て赴モ

三少將(奉天特務機關

七日午前八時四十分着列車に世紀少將(旅順要塞司令官)世紀少將(旅順要塞司令官)

まり一同は辺臓において

立脩氏(闡們建設局電信區長)七日午前九時發あごあで新京へ七日午前九時發あごあで新京へ一番が大郎氏(貴族院議員)十四倉利氏(陸軍二等軍醫正)

藏氏(阪神電鐵共桑部長) 事務科長) 同上瞳任 部太郎氏 (ハルビン税関

田俊雄氏にお願ひしたい:述べて 第一陣に起ち、一般施殊性に直つて ずて岡田内閣の施珠を脱に直つて で、一同は之を認さし島山下、 選出の大を放ち勝然を通じて球を

質の方針を國民に徹底せらめ

山口補選候補

(新京特別區市長)同經由内地へ

興黨的色彩益々濃厚

大民政黨實現に邁進

の野球麻脈係及び無事情の野球麻脈をないないでもなれば、こと、なつてなり、

会会では、 一种の東武(農村等の如く決定する の如く決定する。 の如く決定する。

間番を大機左

に難ら、既磁點師では小河炭彦、「一大都職と、澤本典一氏逝上した山が都職と、澤本典一氏逝上した山

田總裁就任に上

も り

たこれ対で内地へ大郎氏(巌鰕地質調査所 近午餐はさにて新京へ二氏(中央試験所技師)

英佛は野猴好物で南足するしてザール復動でドイツは特意だし 、き流電難り。 と思つたら りな魅しさが燃え立つてくるのだつ いら野を切った。義立の、経営女がら野を切った。義立の、経営女が、自にはひると、発き歴史的 さつきは、バッグを机の上にほ

ル復歸でド

0

義文は書いてるた。 て來たのではないの? 階下で、

わたした想つてゐてくれるのだわ このだった。 ちの方も、ほんたうは、 あのだった。 るのだった。 るのだった。 なの態を膨れさせ 家を抜け出たらいいものかーささ、答べたものの、ごんな方法 ええー 今、何つてよ」

八使今月下旬歸任後 一昨年二度の御厄介になりましたが、この間終始各位の御短介になりましたが、この間終始各位の御短別は、まずが、何時も不首尾に終り極高さ融資を表する永第であります。殊に又今回の機構改革に、いてまづい結果さなつて終つたことは誠に申譯ない永第であります。殊に又今回の機構改革に、等します。殊に又今回の機構改革に、時途を受して行くやうな氣がもます。、既真各位には、中で運身の力を以て新機構改革に、後期を必要となる。原文を必要として、この間終始の関係の関係の関係が表示という。

る筈である 高業、土木各六名)機械工事科四 十名(建築、土木各十四名、線山 十名(建築、土木各十四名、線山

は、大のやうにほてらせるのが感じられた。 のだ

彼女は、裏を返して、 なは、変を返して、一きりの燃しれたかつめて、一きしるされ

あめり

か 丸船客 『門司

長御厨信市、結

途中から、

あたした思ひ出一冷めたり がするのだつたっ 彼女は、 しのばされてゐるやうな無 いからだ中が、熱したり

學務處新設

は 「東京十七日愛國通」 満洲國公使館 に 戦交が、残事の職権に不既を慰り 日留學生の監督指導の財師を以て は、その晩十一時ごろ、中込奥の は 、その晩十一時ごろ、中込奥の きっきん 文教部から文館 一名を送 ら 感つたさころで、 対職先で、 戦に 低命され交教部から文館 一名を送 ら 感つたさころで、 対職先で、 戦に し り近く数金さ同時に 事務を開始す なのぎれがら、 配達の手から受け う 音響である

四込んでしまつた。
世級の状でしまった。 あの方、東京へいらつした

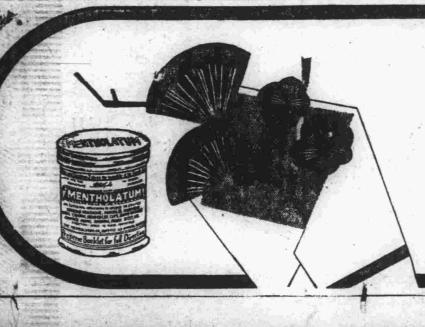
つた。 歌め、その腕が、自分な抱握し 彼女は、義文の目が、遠くから

こと言への感心をおぼえるのだったれた誰むさつまは、発動にたった、それだけの效何だつた 泊りつけの、上野不忍の池畔ま 今夜中に、君に逢へたら、 度、鍵

三上於蒐吉 な青春

たが、君を考へるさ、うちの書 能だが、月五 僕はせめて、君を同じ都に、へ際になぞ坐つてはぬられない、 三郎

(97)



お年玉にそ

個の

一個八十段 鐵鐵



報そりが お化粧

の健康を 護ります 夕 4

たすがたし、さつきの心を動かすれてしまった母親の光で見ると、めつきり削けやないたけた電 寝ごほしてある部屋にはひつた。 彼女は、嘘を心ひつ

たことは注目に値する 山本代表は

するに決した。

『ロンドン十六日登園近』来る廿 四日頃ロンドン出登ンペリア終油 で二月中旬以前東京に時着の像定 である、なは山本代表は出登し先 だち成べくサイモン外根で配見、 だち成べくサイモン外根で配見、 二十四日頃出發

今更「北線護波不及総」の登明 今更「北線護波不及総」の登明 東質化は素晴らしい本で繁作される。 軽

う一度、お宅にうかざはなければあたと、先生の御用で、今夜、も ならないのよし

ことは出来なかつた

息詰まる公判廷 中央は中里裁判長

相當大規模に

時供述した通り、兇行前日江守児行動機は被告が捕へられた當

## 聖德街鄉以第 囘公判

緩入鬼元滿電傭人而鬱黛(き)にかゝる総人歌音事性の第一顾公規は十七日午前丁時四十分大連地方法院一鵬法廷で中壁懸矩長、昨年十一月一日午後十時半ごろ市内聖徳館四丁目七六番地滿電用度係鬱送並低江守廳太郎氏留守宅に侵入し世子四人な惨襲した 「守に護られて入廷する、「悲呼疑聯延を宜し、池内並會檢察官から公訴の陳述があり、惨麼極まる兇行當夜の模樣緊緊以下滿頭、定刻被告最發堂は淺黃色の囚人服に身を包み、編笠姿に手錠嚴しく二名の水、蘇樹熙與官僚り、 池内燉霧宜並會、小野官邀懿護人列靡の下に開廷された、この日稀代の殺人魔が裁かれる興味に惹かれ 聞き流しその獰猛性を遺憾なく發揮する……次いて裁判長の身分調べ盤の如くあつて世人を顧問させ降かされ、鬱鬱都は今難躁ろしい懦弱を想起し戦慄を慰えたが被告席に起立する殺人魔品はこれを平

劇動機の説問に移る

### 凄惨目を掩ふ 兇行を仔細に説明 "江守さんは怨まぬ

示してこれが兇器か」さ問へば被 この時裁判長は血に 染まつ た既存用の斧を

告は平氣で「さうです」を答へる

連を護

の魔手から

大連花柳病豫防協會生れ出る

親戚

相談は自由に治療は實費で

第に丁寧な 來狀があったがそれに

土地、河川

驛、法院まで

キーロフと改名

口

フを募ふ

笑はせ、裁判長は

に遺棄して憲走したが、これに野 が金庫で 聴つて持ち出さうこした

い申立てに傍聴席を

に、、昭和四年夏から五年にかけ 製で突きさめ之を取郷を取り入立物が延吉で偶然連捕さ 潜伏してゐる事を鎮東を取り入立物が延吉で偶然連捕さ 潜伏してゐる事を鎮東

大立物捕はる

訓練をうけ十七日出場だこま丸といた邪縁行親子が水上署の嚴重

されていては、乗れて高端は窓に要なる。 ないのでは、乗れて高端に窓り世間の前地相林ことが明れている。では同じ電燈が乗さなる。 ないのでは、一般

水上署員も呆れた不倫

一重奏

北溝に潜入して六年目

署で突きさめ之を取押

を聞く考へでした をが姿を晦ましたゝめ、事性の取識をが姿を晦ましたゝめ、事性の取識をが変を晦ましたゝめ、事性の取識をないない。

、供に對する殺意の駄に關して 一二時から續行 樺太疑獄の

T供が騒ぐのでやつて終つ 悪はありませんでもたが、 要女のみ殺す心算で子供か でも上げたいのは最初の考 せんでした、またそましたから何んの感 純然たる怨恨からです。 何處までもづう

午後一時半休憩、午後

駐落

さり酒を飲んてる もごろの陳述をす

ないか兇行當夜安眠出來たか?

引換に出頭 

勝又洋服店の女のお客き別つて口の中五九三七九番に野報の通

大會は中止水上

酔つて暴行

370 378

380

390 398

400

409

564

468 475

を日新街派出所の警官か取押へ連地先で暴れ疆つてある二人連の男地先で暴れ疆つてある二人連の男

理店水樂事(字野フサ方)に発明店水樂事(字野フサ方)に発用店水樂事(字野フサ方)に発明店水十七日午経の時頃惠比須町百八十六番地料の時頃惠比須町日本、同山中明(二五)=

でなったものであっ

三人の子供があるの

キッネ酸 博物標本 条

あきれ果て殿重訓戒の上 動車方向指示器、強備タイヤ其

丹前。毛布。<br/>
(文三河屋(滿銀筋向)

赤穗義士追悼

ーロフの徳望を築ふ 一足飛びに米國のシカゴまで飛び昨年反較部派のため あり、東京から無着陸で太平洋を正日養國通』某所着一般でする航空界の動物的なもので 

諸彦に捧げなんビグター

真層歌姫ヘレン隅田螻が秘熱

萬々

. . .

彼女が得意の

、約八国四十終)を何者かに盗まれ 同に店先に置いた自来三斗入一後 同に店先に置いた自来三斗入一後 同に店先に置いた自来三斗入一後

サカモト

艮

するのが來春三月の豫定である。この

切り地球を僅か二着陸で一周して

加一雄選手は今回里村英夫氏の媒妁日大連戦戦において撃式同日午後 大時より意東観荘において撃式同日午後 大時より意東観荘において披露宴 盤投の補洲記録保持者たる伊藤 伊藤一雄選手結婚 サカモト 八 ヨウフク

既製冬オーバー

るこさいなつたが参加

三十錢申込さ同時に納

各地溫度(十七日)



る

ビムロコ

三八二二八

#### 製室から 製室から 美美枝さん(七ツ)に十餘ケ所 泣いて母の許に駈け寄つた長女 惨殺し、この時/母ちやん/さ 惨殺し、この時/母ちやん/さ の斬傷を育はせて絶命させ、續 食堂に 現はれた夫人萬 んでしの顔面に斧をもつて った惨虐な場面をすらくくさ陳高の海の中で鬼畜の如く荒れ狂君(一三)を永ざくくに惨殺、君(一三)を表ざくに惨殺、

だけ殺す積り 音樂が好き、で聴衆大笑ひ

に思ひ、鬼行常夜酒の力を藉つ 転に駆しては をからは足獣にされたのな怨恨 さ話は申立てたが、強盗の目的の と話は申立てたが、強盗の目的の の廃棄にもたさころで昔日の如き ・ 病類は未然に防ぎ得るし、懲戮性 ・ 今

飽迄圖々しい陳述

東京帝大附原病院都築外科に入院 **義人村上氏** けふ手術 ・ 本社長へ來狀

ある

選手權大會

來二十七日開催

**殘品の大棚ざら** 

思ひ切つたこの値段

服

全滿女子順卓球

軍艦球磨入港

會たる登滿女子個人草環歌手櫃/ の下に滿洲女子草球界の唯一の大 の下に滿洲女子草球界の唯一の大

案が出來上ることになった一週間以後に同協会に關する具體 より本社の村田社長並に細野芸幹一智な附記して居る氏の其後の經過につき十七日同氏 く御傳へな乞ふ

歐亞·空の征服

三萬五千キロを翔破

機の性能試験を行び、種々準備中 の三萬五千餘キロ長那難大飛行を の三萬五千餘キロ長那難大飛行を の三萬五千餘年ロ長那難大飛行を の三萬五千餘年ロ長那難大飛行を

ム等を經由歸國せんさするものといまくく決行の上は先づ內地より満洲國に飛び、次いでシャリ満洲國に飛び、次いでシャリ清洲國に飛び、次いでシャリ 濱松飛行隊石川中尉 の壯舉

ン約六百リットル、一四メートル四〇、 佐折疊んで機體の中土 が カルド

しられる設備をなら治療も飛さ實の療所等を設置し自由に相談に應

こさを唯一のモットーさなも更にけの料金で患者の要求に應す

地球を

來春三月デビュウする

素晴しい國産飛行機

年來和田所長以下所内各

回の着陸で

選手きまる

(南一月下旬銀行されること、なって居た交流アマチュアー・東北大会) で居た交流アマチュアー・東北大会

報気のは、用のは

吾 等 民 句 謠 京 臨

時發賣

二八二二〇

福引の

た變へたが、裁判長

前中産業職は新科学人服はの幸運の変はまだ見えなかつた。特等三ての監殿者であるが問題の特等三日の監殿者

へたかそれも知れぬ

て襲行する響であつた瀟洲體育協 なる滿鮮野流スケート大會は同り なる滿鮮野流スケート大會は同り シクの綿状完全ならざるため本年

156 190

334

92 107 123

140

は方御の上買御 すまりぎかに元造製

名 倉 製作所 裁 寄宿生、通學生) 新屋和服裁縫店

他に熟練者五名至急入用

桐 簞 筒 製 造 販 賣座敷用材、化粧材一式 床柱欄間、各ベニヤ板 木杉天井板、唐木銘木

近藤商會 九六

電路に經驗ある者數名採用履歷書携帶本 大連市秋月町四番地 (電話四→〇二五五番 大連市秋月町四番地 (電話四→〇二五五番 求女事務員一會計係

代營企樫村洋行 奉天阁東軍軍裝品酒保新京南東軍軍裝品酒保 哈爾賓第三師園酒保 御用達

ルフイリム(十六枚撮) イススクリン付

35

大かの第をよって十七年申に ・ 本年五月は ・ 本年五月は ・ 本年五月は ・ 本年五月は ・ 本年五月は ・ 本年五月は ・ 本年五月は

果西兩都-

の舞踊家が加はつて來るらしい國のメムバー様尾沢海男さ花柳

てゐる處では、

さになったらもい かんは下側へられる處では、壁の外に笑ひの天

すどらん美容院

電(2)四三九八番

りてでした。「東海の重線で大衆都の東海の大衆都の重線で大衆都の

一梨園の

◇ ダンシング・レデイ ◇ MGMの日本版、ジョン

・ゲーブルの主演、監督はロバー

ー一流の郷脈家になるまでを描いたもの、中央館にて「懸愛修オナルド、場末でインチキ跡をしてゐたダンサーがプロードウ

まはしたが、揺ふし、

道の前後を見

つてやるのだし

はヨセフ・ラムアキン、その他系 野挺紫藍市をの電話「木の葉の雕 リ子」ご「新兵さんのお尾」に家

今シー

ズンの人気

就然で、

大事を

死去を、御祭じないのですか。家におなり遊げさぬかつ。父上の御におなり遊げさぬかつ。父上の御

「梅にも軽」と「梅と橋」小棒干 下梅にも軽」と「梅と橋」小棒干 車丸の 帯唄

る されてぬたっくと

小ジワを取りお白粉ノリをキット良く

お待たせしないですぐ致します

最近歐米婦人間で非常な好評ある皮膚若返り

川夢聲の來連かい

実現するこ

てい、所へ來てくれた。お前の腰に、寒冷子へ手をかけて。

れ、お恨み時で筋はありません」

和樂では

する勢である二常愛の番組は左の本部において午後五時頃より開後

內

取る見たる 旨御記入 通申入人 が 重子 日子 に に は 高州日

明 一一番地(若狹町角) 一上 一八八番 一十二八八八番

名曲レコー

豫約募集

本版と大差な

| ボイ |ドス

白米變動相場は

連鎖街の問屋大島屋へ

克)▲松の廊

東京館製 川 崎 商 御註文次第配達致します 一貫匁に付金二圓三十錢

電話七九五六番店

一次 にいいい 温泉前惟神教

根盤するので熱

「知れたこさ、この字を破るの「ごうなさるのでございますか」

「焼ひだからさいうて、人

たころなごゝいふ貴方深のお心は

H

気でも狂ったのではないかご驚いて包をこうこう

月新譜紹介

シユトラウス特輯發表

ク

タ

の新譜

村郷之助には男の子がなく舞ぶ上へい明けて七十七歳を逃へた霽

さ、孤霊は彼が欲びのあまり

「わかなっしてぬた。

曲になったぞ。

ね、見て居

標のお父上に代つて、打たせてい 様のお父上に代つて、打たます。 趣りに来たのか」

の発表、新養映畵の総介、研究

う他の體は、他の自

孤雲は、山牢の口へ、吾れを高

料王房は外へ出て、青空へ、剛手

一様心素精つ」

て、腕ぐらを織つけた

らだれ

大連アマチュア映画協會では來

映畵協會の例會 大連アマチユア 登岳

路治

書 作

「離せ」

れてゐたか知れませぬ」 朱王房は、思ひ出したやう お行方を導 | 擦の行く所へなら、何處へ返し、「何處へおいでになるのです。若

「滅相しない。範裏さまさ、性害 「山を去る前に、範裳の細首を、 七郎さてもお供ないたす魔信でご

アルト・シュトラウスの特

赤盤の十三枚組さいふ大物で一 知れのが洋楽ファンには絶野 るが近く名人質川巡三郎な題名す 歴歴」で紀國家小春なつさめてる 延太郎は11下大阪中座で「時雨の 延太郎は11下大阪中座で「時雨の 一村滅之助には男の子がなく舞歌上 の後職者を物色中であったが、青 である木村織花氏の令息片尚于代 である木村織花氏の令息片尚于代 である木村織花氏の令息片尚于代 るっさいなつ

中村成太郎の兩名は中座で前者は を認められて「心長賞」を授與さ 井松竹、長より技藝優秀 關心若手中村霞賦、

方は、香油 初春のお髪しに

辦 六 方 毉 法 器 

聞き下さつて始めて本當の味ひが出ます 林唄千勝代太

50 り人 他想でひ 唄勝太 山

富山吉渡 \* 鄭丸 田乳儿最

(可認物便郵酬三律)

(102)

だってしまっこ。 を とうに力をこめて、粉王房は、臓 ・ はきな一つあげて、粉王房は、臓 ・ はきな一つあげて、粉王房の喉を ・ なっている。

あなたの器械で

き

1 路口

幕の

る

うちおおこっ代に乳田

ふか

しぶしの痛み

ぜねつ、

づつつう

六七七四・三面

定價(器) 其金賣頭

| 赤穂義士の夕」

筑前琵琶

2者より激齢な腸つて居ります。理的製剤にとて其の奏効の脈 絶對に智慎性なく、 湊ドクト

式 吸

天然堂藥局

富る一月十

八日より

毎日午後五時開演

各藥事

明力金 裂社會名言弟兄光久 村田 縣管柱 本日

O

0九一 断 沍 返

品包括 第一回第二回第三回 #新三例士 2.25 6.22 あるぶす 11.30 3.27 7.24 極彩色漫画 1.02 4.59 8.56 テナシチー 1.11 5.08 9.05 階下 八十錢 日曜前十時半開映十一時迄入場の方は廿錢引 

辺渡

によく効く 全備者名素店にあり定價二十錠入金四十銭 日本賣藥 株式會社

テクテクーぶく, ツキツキーぶく。 破れるやう

一服

品質升目確實

電(三)二〇〇番

御申込所

電話 五八八二

入荷の豫定ですから一組

行

は大連
唯

9

置

東西女優大歌舞伎

.....

カの領

競手 せしめ、安き

所において外面なして

渡る風があるの

ら正確な事はいいかいる統計が

小賣値は十錢方騰貴

は大連四六三、

大土地工業會社

二百萬圓の現物出資で

三割を一割五分に

**个連移出入白米** 

されてゐる

打開策近く決定

では、その後現地調査の結果満洲に た旗大する は、その後現地調査の結果満洲に た旗大する は、その後現地調査の結果満洲に た旗大する は、その後現地調査の結果満洲に た旗大する とないて一萬町歩の蟹田関野のため こまが考究されて、 

六四一八)小園子同(四、八五一次)起業同(一、三六八袋) 本計六、二一九袋 本計六、二一九袋 本計六、二一九袋 大連来鞍『栗組合の十月十五日鞍。大連来鞍『栗組合の十月十五日鞍 十錢方騰る 創立難の淵鹽業

月内に正式成立

國營か東拓等への低資融通

國產糖販賣機關

ばならの點だ 一般さない

ではよくありませ 、この獣の少いの ではよくありませ ではよくありませ 別賣掛及蘇一覽 今は配った

南京政府が設立

日本物輸入減を憂慮

質は金残高さ機質

1二八・三〇三

銭 奥 地

相 鈔

五五、五〇

二二先 金票(現物 110 秦天票(秦 天) 秦天票(秦 天) 110~60 110~00

る機・のなば、微調を ・ のなば、微調を ・ のなが、理がは ・ ののは、 ・ ののは、 ・ ののは、 ・ できる。 ・ で。 ・ で。

した消費組合

がある自然となれる。

金曳野(光物 丸1、110 丸1、人2 瞬 幣(光物 丸1、110 丸1、人2 所割金(現物 110~13 110~13 所割金(現物 110~00 110~00 上海為替情報

洋

於 於 應 為 兒 小 機趣三町野音市連大 院医原桐 一九二四一定

ファー・サーバリットルの利 ファー・サーバリットルの利 アン 中国 ター 東海 「日本村」 「 同同一同一

名酒 日龍正宗 日龍酒也復

**満日社印刷** 印刷般

○ 満鎌株 ・ 本年に入つての新安 ・ 本年に入っての新安 ・ 、 満親現在の株質 に極めて現現在の株質 た、 満親現在の株質 ・ 、 満親現在の株質 ・ 、 本十二 回位 ・ 大十二 回位 ・ 大十二 回位 ・ 大十二 回位

> 127.500.000: 大連市山縣通十回大倉ビ川

二三五個 **掛賣り激減** 

> 令發布 詰等の

保護験止の三

人事異動 森 惣兵衛

市

況(十七日

0 EXAO EXAO EXAO 0 EXEO EXEO EXAO 0 EXEO EXEO EXAO 0 EXEO EXOTO EXEO

賣物多く

大豆低落

◆現物前場《銀建》 ◆現物前場《銀建》 等 付 大 引 是保(製込四七三〇四六八〇 是保(製込四七三〇四六八〇 是保(製込四七三〇四六八〇 是保(製込四七三〇四六八〇 是保(製込四七三〇四六八〇 上、引 と、記(標物 出來高 上、司五十車 出來高 上、司五十車 上、司五十車 上、司五十車 上、司五十車 上、司五十車 出來高 二百五十車 田來高 二百五十車 田來高 二三八〇 出來高 二三八〇 出來高 四千箱 樂 三八八〇 三八八〇 出來高 四千箱

定期喰合高(長六日)

高(十六日)高(十六日)

元品基金会 100回 - 四五 ムコマ

で、富村紀州四一六三個(十六日地及品名敷献、野菜下陽五五〇 地及品名敷献、野菜下陽五五〇大小野菜共飲制商狀、主なる出来の為め凍結しなり結果相揚 地かつくるかだけは確かだ。 ・ は相場の勢 は薄らぐ▲が併しては相場の勢 は薄らぐ▲が併しては相場の勢 は薄らぐ▲が併しては相場の勢 は薄らぐ▲が併しては相場の表 大連層岩町二電麻②五七二

第一節前二部 大1000 大1000 大1100 大1000 大1100 大1500 大1500 大1500 大1500 大1500 大1500 大1500 大1500 大1500

る人で

神戸期米

相場弱合み商狀、野楽川物のみ数量増加鑑樹の外なる為め最行好調料ののの数量増加鑑樹 株界出早の株の知識 ・ (四六版二百五十頁裝積兼鑑) ・ 石河申越次等無料送学致ます ・ 一

奈付大引 交0 交0

大阪期米 前場で前場で前場で前場で前場で前場で前場で

大連卸相場(計) 九九六九六九六九六九六九六九六九六九六九六九六九元元

(皮クロース美本八百會社蒐録)

(毎月二回・一日・十五日献行) 抵資の株の研究 五日歌 社会式構 商 8 地掛六十町奥市建大

官吏消費組 吉澤總領事が斡旋 女協點發見に盡力 合問題

(四)

無檢查特等(捷順) 無檢查並物 先旬より各十銭方騰費した 買氣も强し 丸金柑大モテ

出荷競賽は奮止を控へ愈々感況を「着は起こして滿洲人で長金柑は内」畫を實行す滿洲市場を舞響こする内地監忖の「難々の態で輸入されてゐる、消費」、なり、愈まり、一人有個數少し「十銭の高値を現出した、伊像物は「睦在貴を置した。」とり撃く十二月二十五日は五圓二」の取引増加

一の取引者加の結集令回新に闘門に 所に於て取扱つてゐたが最近東浦

圖們に駐在員

令を十四日附官報

和領令、蛙瞰高の 世際比佛大

三井物產進出

店の捕賣り高は濃貴上げの

普通豆油の輸入税

國民政府が引下げ

語高

滿洲肉輸出高

女保合、高粱は南支筋ので、 の現物大豆買も一服の様似で の現物大豆買も一服の様似で の現物大豆買も一服の様似で 《前日對比較全印減 至前一九五車 《二二百 至前一五七五百箱 四五百篇 三拍一八四七千枚 六七千枚 三拍生產高(十七日) 三柏生產高(十七日)

海外市況は倫影銀塊同事、組育銀 地高、米支鷺蓍同事、温質銀塊四分一安、米英 クロスー仙二分一高、米白鷺替七 他高、米支鷺蓍同事、瀬申百一園 五五、瀬煙百三園、大洋百七園三 二十二、三園臺を入れ常市鈔聚は (全商財を基した 今定期前場(單位後) 常付 高値 安値 大引 期近 110元0 1111至0 110形の 1111至0 出來高 二百九十七萬園 今現物前場(單位後) 銀對金 銀對洋 金對洋 大時半 110五 10周00 公司 十一時 110五 10周00 公司 麻袋 昻騰

原文 産地回報は緩、青共に同原及 産地回報は緩、青共に同原本を含めて荷瀬波と経りの資行活機なる為ので荷瀬波と経りの資行活機なる為ので、電池に現物の資行活機が、三月服 三七五 一〇同 五月服 三七九 二〇日 出来高 三萬枚

は来高 三萬枚出来高、先四安、 は来高 三萬枚 出来高 三萬枚 出来高 三萬枚 出来高 三萬枚

聚 光素枚 5.5公子至1500 金 171条枚 5.5公子安全的

鮮 銀 場 替相場

農林省 府工省認定 在 富豐庫

只今豐富に取揃へましか 浪速町 婚禮 御 、裝髮 電話二五四〇九音

なが 花 ノヨナル

募集引受 店

人引取商株建大 三 所引取 建大 人引取品商式技 三 人引取 鈴錢

機動發油輕機動發油石タボク機 産 は 図 良 優 代理店

惹起する考へはな

解意全人

國防費には大差なし

無條約狀態惹起の場合と

わが海軍側の所信

山本代表歸朝

對滿事務局事務官(各通)

『ロンドン十七日登園通』山本代 二十八日出發

モスクワ 教は三十一日、東京教は 整部第一端田野岡する事に拠定した、同代 都田野岡する事に拠定した、同代 都は岩下大体、概本書助館、機山 者は岩下大体、概本書助館、機山

並に兼任事務官

決定

**二月十五日午後四時五十五分さな** 

人使館警務部

課長更迭

守屋参事官が兼任

二并物産然會社大連支店

電話(代表)(二)七一〇一番

大連市山縣通百八十二番地

**戦區內保安隊** 

勢力増大を企て改編を急ぐ

于學忠・協定を無視

北鐵譲渡の

六次會談

何等結論を得ず

| 東京十七日發酵道 北級課後の | 北日観春とたのでソ戦の回訊が十 省に東郷歐亞局長な時間と第六次省に東郷歐亞局長な時間と第六次 ・宋雄氏(田中商事株式會社

國の政治指導をやつ ミリングミシン

電話(2)六五四四番 数・数を扱うのである。

小貿易株式會社

撃井、試錐工事康需地下水の調査、鑑定 新京大馬路西六馬路西六馬路 五七番 四十五番地 業

### 官は一般海軍問題に関し十五郎を守つてゐたスワンソン海默を守つてゐたスワンソン海 米國ス海軍長官語る

首相の招待應諾

熱河の宋哲元軍に

能地解院入院中を利用も安機礁れ「平たる監督に出るやも知れね」ったでよってある支那幅保安除の数」りさ抜き打ち前に右玉田部隊の改」るので、鹿に承徽部隊では脱穀口作をこつてゐる支那幅保安隊の数」りさ抜き打ち前に右玉田部隊の改」るので、鹿に承徽部隊では脱穀口作をこつてゐる支那幅保安隊の数」りさ抜き打ち前に右玉田部隊の改」るので、鹿に承徽部隊では脱穀口作をこつてゐる支那幅保安隊の数」りさ抜き打ち前に右玉田部隊の改」るので、鹿に承徽部隊では脱穀口

の會見でざれだけの効果を驚す 町田、安奎麻繁質探禁質は十七日。

は政民職物の成立してるる理談に「無談、援跡を求めること、なつた 田龍根としては賦を動って談合すが民に對した知識性の邀請に基き 輸長なして概差せしめたところ鈴 なん者し政所が爆戦が高いに対した日野に内田 を楽展覧さは 機嫌および町田民政際総数会長の列席を 時間にかした変化の正式といるに表されば終末成合機機より提供を非続き 輸長なして概差せしめたところ鈴 なんと者し政所が爆戦が診しれてい数との田銀根の邀請に基き 輸長なして概差せしめたところ鈴 なんと者し政所が爆戦が勝に關しいたに對した田銀根の邀請に基き 輸長なして概差せしめたところ鈴 なんと者し政所が爆戦が勝に關しいた政党の機構をより提供を非確さる。 中国 はいる は、一般に対して、政党会の職員の関目を立てるに表されて、政党会の職員の関目を立てるに表されて、政党会長の関係を 時間に鑑ける場があること、なつた 田龍根としては近を動って談合する。

微妙に推移する

政友の動向注目さる 資本の國外流出

東京特電十七日襲』鈴木珠方館 砂松幌温の数妙に推移しついるる 「東京特電十七日襲」鈴木珠方館 砂松幌温の数妙に推移しついるる 「東京特電十七日襲」鈴木珠方館 砂松幌温春は事の意外に驚いてる 「東京特電十七日襲」鈴木珠方館 砂松幌温の数妙に推移しついるる 二十一日還御

悲觀論は謬り

職な資料を得んがため努力してゐるが財政部の調査に依れば、「注目されることとなり、滿洲國財政部として野外資本流出れが警接なる鵬職を有する滿洲國の野外資本透過が重要問題、「京電話」 高橋厳秘の警告に使り我對演技資の邀迎が問題とな 全滿の對外爲替取扱高減少

百萬國で、前年度に比ら四千萬國 の流出高の減少を見せて居り、 態元年一月以降各月の滿洲國野外 態元年一月以降各月の滿洲國野外 原替送金超過高を示せば左の如ら 「単位國幣萬亂」)

意見相當有力

為替管理の

けふ閣議に附議承認

があれば常替 議派認を求める筈である、要旨左六日省職で決定、十八日際議に附六日衛職で決定、十八日際議に附

ある、然し姓

し来哲元に獣と強硬挑踏をなるた一酸を職じて現場維持に努めついわりが承徳部隊ではこれが撤退に職一るも約束を履行せず、あらゆる手

東京特電十七日襲 アシントン 大統領が上院に教書を送 ・ジョンソン議範し 茶の地様を 要請したるに對し加盟反對派は馬 を請したるに對し加盟反對派は馬 を対した。 ・ジョンソン議範したの如く述 藏相の演説要旨

完全なる自由な立場を保持すてはならぬ、一旦同裁判所には他國の戦争や平和に容略ではからとなった。歐洲のヒスの経結を発動な手渉に指力を徒費すて終計な干渉に結力を徒費が、大きない。

國際司法裁判所加入案に 加盟反對派攻擊 同何んなどになるか▲民政際は町町 の内閣に一層がちついてやられたら

d

袁起曾名合納嘉

改組現地案作 成など未だない

す、更に一所日中に第七次会談な を行つたが何等結論を得るに至ら

入京の

林滿鐵總裁談

赴き各方面に雕満挨拶をなした 日下氏赴任期 八日のばいかる丸で騰満す

立金

壹

圓(全額拂込濟)

大場前長官告別 大場

要求 佛國聯盟に提出 ル非武装

『ジュネーザ十六日 要画通』 歌味 でなく問題につき左の如き要求 際さなく問題につき左の如き要求

日東紅茶、ブラジル珈琲、其他食料品、海産物罐詰類、酒精其他工業薬品、醫薬品、染料、海産物罐詰類、大酒精其他工業薬品、醫薬品、染料、海産物罐品、小野田セメント、木材、建築材料、糸織物類電氣用品、電線、機械、金物、麥粉、砂糖、麻袋其他高洲洲特産物、石炭、ガリリン其他石油製品、鐵道用品滿洲特産物、石炭、ガリリン其他石油製品、鐵道用品

大連市愛宕町二一〇元歌舞伎座跡公園の

赤津

# - #

秀

てサービスいたとます 赤津洋限店

生徒募集 

所 在 地 營口、安東縣、奉天、新京、哈爾濱滿洲出張所 務 業、造船業及附帶事業、運送業、保險並に船舶代政

英和タイピスト學院

映樂館極創立(大正十二年)

壹億貳千四百貳拾五萬圓 親切叮嚀ニ取扱とマスカラ御達盛ナク御利用額とマス世界各地向送金テ御便宜ニ取扱とマス特にの地面、奥地向ハ有利迅速ニ取扱とマス特ニ内地面、奥地向ハ有利迅速ニ取扱とマス

横濱正金銀行支店

大連市大和通 電話代表(2)三一六一番 振替貯金番號大連二二〇〇番

宋哲元諸氏、南の胡漢

日

○ 本来る二月一日午後二時三十分一子氏の伝命を見た。○ 過般來影響中のさころ十六日 の祝蘇期遭される。

市民の爲めに

衛生啓蒙講座

滿鐵衛生研究所で開講

#### められ一方直接御袋徐の鰤に離る一なし、又武井像式縣長、城城式部海総統費の追加象競職成も着々進。き、御街所富士屋まテルの懐分を満洲國皇帝奉運戦備に怙殺され、「課長は十七日午前東京藝稚県へ赴渡京十七日登園通』宮内省では「武部戦内匠寮では山縣式部戦外事 支那側、姑息手段で 時を糊塗か 通郵阻止抗議に狼狽 都ホテル等を検分の筈である

(新京十七日登画通》 吉瀬郷殿事で戦力を続する成あつたが石崎倉職は、中年後一時よりで戦力を成立を表している石崎倉職は、中台戦力を成立を表している人崎舎職は、中台戦力を成立したが石崎舎職は、中台戦力を成立したが石崎舎職は、中台戦力を成立した。

國防婦人會に

軍司令官も臨場

來月一日盛大二發會

く自分の個人意思に出たもので の對策上必要さ思つたからで全 の対策上必要さ思つたからで全

新京商議會頭と會見 吉澤總領事が斡旋

あり安協等考へての事でない、 関議さしては難の聯合會決議通 ので安協等を採る等の事はない 吉澤總領事は居留民のかうした 問題につき非常に心配されてゐ ちれるので双方が會つて見てそ こに何等かの解決點が見出され いば結構だご斡旋の夢をさられ たので別に解決を目指しての會。 見でもなかつた

消費組合幹事長

◆私は大連に來て四、五年にもなりますが機能か女學生の酸評を りますが機能か女學生の酸評を は、又新聞記事も護み繰りい · | + | きました、骸機へ二、三総介しれる點が準山あることに無がつれる點が準山あることに無がつれる點が準山あることに無がつ があつたので近くの某籍貨店の一つは數日前高女の舊師に用事 感心な女學生 ウハ 相

衛生全般に關して啓蒙修識座を開せる解果を使って今後市民へ直接は一十一日まで今後五回の講座を續げ

一方岩田氏は語る 一方岩田氏は語る 一方岩田氏は語る をしたが要するに双方さも何等 ましたが要するに双方さも何等 なく、解決點を見出せば結構だ さいふ程度で頗る漠然を會見し たに過ぎません、從つて別に何 等具體的話し合ひはしませんで た、然し商品の地元仕入れや 小賣物價の開き品種の制限問題 等について意見の交換は行ひま した、自分でもては何等か具體 的な解決家を向ふに提示して のればそれに應じて再びお會ひ へればそれに應じて再びお會ひ

針に好き印象

使の公正な

初會見の紐育タイムス特派員

四三月月月三三月日三三三日

五月 三三二三三六 六月 三二二三三六 六月 三二二二三三六 二六月 三二六

方式 方式 方式 形

刷

ご印刻

の御用

沙河

口

中別の大連市仲町六の

おより新に奉天特 甲打連れて外人記

滿鐵 來年度豫算資金調達

懇請することとなった 舊紙幣回收

中止したが、その呼吸機能でしては、原徳元年六月三十日 徹底指令を發す 七日發國通』滿洲中央

自唐

栄

度職算窓の樹婆な

今井二 大連着狭字二 大連着狭字二

蔡間島省長

界各國酒類

食料品

帝安逼 在 逝 计 二 町 有 心 番 地 一 要 逼 左 町 八 番 地

獨裁者 サラザール 

開く場合には彼の居室たる蔵林室 打合せの意味における大臣会議を を表してい、ため事務上の

率がこの直がの

月限 三八〇 三萬枚

ガルには内閣の建物もな

既に六ケ年黑字豫算

駐匍國全權公使

た出さの関が世界中の何處にある た出さの関が世界中の何處にある を出さの関が世界中の何處にある を出さの関が世界中の何處にある を出さの関が世界中の何處にある

これほご天産に惠まれた上に廣 たな村民地な有するボルトガル とてゐたのか不思騰さいふも愚 とてゐたのか不思騰さいふも愚

を観れオリヴェイラ少佐や海根ギャーに 歌冷能工作を祭じてゐるけれごも 一 で歌冷能工作を祭じてゐるけれごも 一 で歌冷なであるから、すべての解除

がいゝがほんのさゝやかな一軒家 リスポンから少し離れた田舎の別。 一部でした。別題さいへば名前 がいゝがほんのさゝやかな一軒家

になる。 をできる。彼は をできる。彼は 事ではない

さになった。

**撫順洋灰工場擴張** 

pompeiag 方は近代人の資格〇です!

> ほんの二分間づつ このグリームをお顔 首筋・手によくすりこんでおやすみ下されば快よ い糖眠さいもに知らい間にお肌が若々しく美しく なります。殊に荒れ性の方はこのクリームをお用 ひになれば決してお肌を荒すこさがありません。

NIGHT

動る所の著名難買店・小問物化粧品店・薬店及消費組合にあり

洋料 兩低 式廉 四設 五完 室備

西



雕兒島鍼灸療院 開育婦 新 人 炎 脇病病

鍼灸術專問

必尿器科

X 整形外科

話(2)七二00

迎款香港 內以行十五

人かの立

諸株保

岡田少佐轉任

後任は鈴木大尉

滿洲國軍政部

新豆

道

(=)

北支

には、根本的には何等の影響を さしては、此の北支政権の隠更 さしては、此の北支政権の隠更

とむるかも知れない。或は之れ 満支馴係の建設的協定な選延せ

る方策は相當に考慮されてあら

ら南京政府さしては、委員長の受くることはない。只併しなが

から知れないさも思ばれる。日が、黄郛氏引揚の選目的である

動 政觀 權 政

社

說

(版內市)

日内政部長に任ぜられた當時か既は早くから傳へられたが、愈

宮內省奉迎準備

各地御泊所を檢分

南、土岐内匠寮事務官、三浦技師 時三十分東京縣養西下、神戸に封 時三十分東京縣養西下、神戸に封 時三十分東京縣養西下、神戸に封

次な障いた所、明歌に答へ、又 な、失踪と思つたが、蘇師の近 な、失踪と思つたが、蘇師の近 ◆或はこの位の事業 ◆補洲女性の教養 へる位の人しか歌でした。

未知のこの態性に對してのこのとは態情して熟熟に就體しました、生は態性が自分の前を適るや、

喧しく論ざら

かれ

神戶

吉澤總領事談

『新京十七日愛國通』満洲國常の の組合幹事長の会見を斡旋した吉 変組合幹事長の会見を斡旋した吉 変組合幹事長の会見を斡旋した吉

場から兩者の意見を語り合ったのではなく會見を斡旋とたされてはなく個人さして會見とてではなく個人さして會見とてではなく個人さして會見となったのだから別に妥協調停さ云いが兩者の意見を斡旋とたさいが兩者の意見を

金融業者の 助力悲詩 一ト銀行圏

シントゲン利 が吸墨病利 新陳代謝病

國内委員會を

日滿經濟委員會に從屬

は、「何等かの形式において経験委員会 管に該震するものが組織される機嫌 である

出來高 二百事 出來高 二百事

Joy of the Taste

和室

店

ズ

百久

**☆☆☆** 

六〇

名産

肝油製造販賣にはとりゑさ

東京市東観ニノニ五東洋鐵道里を 東京市東観ニノニ五東洋鐵道里を かある。 東京市東観ニノニ五東洋鐵道里を 東京市東観光の黒代連呈す

≣ | □ 克引

武藏高等工科學校

糸ボタ

原において登滿酸応職合大會な において登滿酸応配合大會な において養潔的では來る二十日 十七日午後六時より實業協會機上 の一際に魅つた猛烈な反點運動。 歌は近でも新京大會に先きだち でも新京大會に先きだち でも新京大會に先きだち

彩が樹込まれ既存工業の必要さす 等より登せられたものさ着るしく 乗り多分に湯洲國内工業保護の色は 乗り多分に湯洲國内工業保護の色は では、大阪の吹正要が記して他来 は企業の吹正要が記して他来 になった。 なってなり、従来機ある毎に輸出人工産品の研究引上げが骨子に

であるが、その完成を俟つてこの 二十二、三日ごろ理事館を 難に就識していた。 一十二、三日ごろ理事館を がに改正要請理由を附した長女の がに改正要請理由を附した長女の がに対して、 本天總領事、満州國財政部長を は、 11年山山 するこことなった。

各地の反消運動 撫順で日滿聯合大會 京大會に送ることになった 大石橋の對策

ない。 一般では一般では一個である。 一般では一個である。 一般では一個である。 一般では一個である。 一般では一個である。 一般では、一般では、一般では、 一般では、 一をは、 一をは 一をは

上業家を以て組織す

巾街地計畫の 係員が手不足 廣井技師上城し折衝

餘りによ過ぎる 吉林の景氣 昨年の料亭總揚高

がれ五十六萬三千七百國と言ふ夢 がれ五十六萬三千七百國と言ふ夢 一千五百四十四國也と言ふ夢な 「夢」に限られた數字だから之にカフ 「夢」とが全世の一日平域にして 「一千五百四十四國也と言ふ夢な 「一十五百四十四國也と言ふ夢な 「一十五百四十四國也と言ふ夢な 一月五一、八〇〇、二月三七、 七〇〇、三月四三、五〇〇、四 月四、四〇〇、五月四、〇〇〇 六月三八、七〇〇、七月三九、 五〇〇、八月四八、四〇〇、九 月四八、四〇〇、十月五四、二 〇〇、十一月五四、三〇〇、十 二月六二、三〇〇、總計五六二 七〇〇圓

大同二年の四月である、 雪時ラン大同二年の四月である、 雪時ランド 雪地に創立されたのは去る一昨 六千燈

スを狂はせること

現象を呈して居間の離れらで見

一次正において無途部常局では近き 物来繁三次改訂を行び以て全面的 が表案三次改訂を行び以て全面的 が表示。

满

こか明らかにしたので流洲國一 パコア 形 二、輸入關稅率引上を希望する。 彩 の

に養すさる、古林の新規土趣事業 は國際工事、離単地の擬大、市区幹 を実の鑑定ないの出租、東拓、 を大其の鑑定はでに重要、大道施 を大其の鑑定はでに重要、大道施 を大力・更に耐や地のが大、市区幹 を大力・更に耐や地の出租、東拓、 で、要に耐や地の出租、東拓、 で、要に耐や地の出租、東拓、 で、国際ではで、市区幹 で、国際で、大道施 で、国際で、大道施 で、日間をはいるの、 で、日間をはいるの。 に ここて 期待さるに 至った で ここで 期待さるに 子で が 建の 前を 力 を が 建の 前奏 曲 な 表で 新春の 門出 多 進の 前奏 曲 な 奏で 新春の 門出 多 進の 前奏 曲 な 奏で 新春の 門出 多 進の 前奏 曲 な 奏で 新春の 門出 多 と で 居る と で 居る

おべく在吉土建業を行って一丸 総線な戦に 戦態に一大線を一様に一大線が、共存共気で変し 機能な 戦態に一様と何處迄も

させる優秀な土木建築組 大協議中で具然家の出來次第正式 「無順」無順高鐵社以聯合金で

| 松 | 百四名ある。| れる者が日。

自殺以外に變死者を見らて氣候の變り日が一番多 九名、滿人二

貯金通帳

餞別に贈った

に変された氏を思ふ人々は語めてゐるだらうか」で、安東

XX

を製しれたさ同様に極度にさびれた製作を要はれたさ同様に極度にさびれたを製造が大気球してゆくので、現場を製造を入の増加を踏んの地が出る。

はハルピン電影局機製格具 に楽物したが、氏は一燈園門 人さして名あるやうに、規動 人さして名あるやうに、規動 電安東支店長につた田村忠一 めたもの 田村忠一氏 りもざし「妻な毎朝後 も、窓にはめつきり優 いったの健康はなるにせし

てから、 歩に引張 で氏は早朝の散歩を何處に求

た、早朝の空 ってゐる。

◆・競歩さいへば、氏は安東にある間無糖の響の日本殿 東にある間無糖の雪の日本殿 東にある間無糖の雪の日本殿

市場會社

改廢

にも及んであるが、

揚高および入荷個數は 2会社の舊職十二月中における鏡州市

第二次的建議を行ふこさになっ

職し、今後も調査の完了と共は取敢す以上の各品目に就い

官民懇談會

7

に二萬二千九百五十一圓八錢主云 る、なは七月體立以來十二月まで あ、なは七月體立以來十二月まで が入帝課題は び入帝課題は 十六圓五十七錢に比較する時は賞

一年後一時より新京願東軍司会報を監護決定の上十七日提出した 一般に提出の議案協議官を開催しま

【奉天】奉天地方事務所では十

提出の議案審議

【製山】去る院和六年吹祭のため、 大か深されてゐる昭和繁鵬所の第 近上事に着手され軍來整綱所常局 近上事に着手され軍來整綱所常局 では整綱にも時に早速根本師の大吹 を選供し出続年を四十五萬帳の計 では整綱にある昭和繁鵬所の第

て水遠の爐火は滞りなく點火さし、なち火絹物凄く燃え盛り、かくに爐内は轟々たる音響をたてゝ

宝するもの 宝指定方を希望するもの 来般 八、輸出關稅の無稅を希望するもの 来般

製鋼所第二熔鑛爐の火入式

十六日目出度く終了

常的期前に完成せらむる方針の歌の一貫作

東 次いで富水常務以下送車な泰美した。 電 高爐の前途を祝って解散したが、 電 高爐の前途を祝って解散したが、 電 高爐の前途を祝って解散したが、 電 高爐の前途を祝って解散したが、 電 高爐の前途を祝って解散したが、

満洲街電話局の

買收時期到らず

安東の電話合同遲る

關稅響改訂に備へ

要請建議書を提出

路擴張さ相使つて一段の飛舞な落 東天聖の統計を見るさ自総な企で 本天聖の統計を見るさ自総な企で た人職は百五十名その中で目飾を 達も得た者は四十二名

奉天署一

年間

の統計

名、女が十名さいふから女の方が とかこ戦方に とかこ戦方に これが最年少、十六歳の女が一人 た調べて見るこ十六歳の女が一人 十二名の自殺者の年齢 

棍棒にて叩きつけ

モーゼル挙銃を一人は抵縮を攬方に去る九日午後八時過ぎ一人

設 母緋嫉 牡 娘丹妬

林 美美子

9

物讀

大もやま話 松井 翠隆 からぬのおくやま 小野金次郎 (農 道 篇)

松井翠摩

【遼陽】 遼陽西闕双合成事白春和

强盗犯人逮捕

関入、家人を脅迫店の實施二十年 関本温電逃走した事件があつた、 関本温電逃走した事件があつた。

財布を奪つて逃走

鞍山で邦人妻女襲はる

の が 人方を 験が へ 取 郷 へ 中 の が 人方を 襲うた一味ではないか で 捜査中十五日未明畑、 吉田 剛和 で 貴重中十五日未明畑、 吉田 剛和 で はないか

竹 大隈さんの憶出話 安部磯雄

本年から本格化す

大吉林の都市建設

かに二ケ年にも満たざるこの短期ではなることは素晴らしい電燈をもつて築してゐる、耐もなるなどは不明となる。一般なもつて築してゐる、耐もなるとなるをでしてゐる。一般なもつて築してゐる。一般ならって発してゐる。 人に女が一人皆邦人で二の自殺者に がゐないのは面白い

上建業者一齊前進

二十歲以上(男四十歲以上 男四十歲以上 男 れから見るさやつばり二十歳 三一〇三七一人

のるかニー・

化の情勢である

**独順の社員會** 

ち三十一談談が一番多く感像に走え 精神解異狀 男 二 女 一 精神 音 男 二 女 一 一 女 二 女 二

五十十一十三一 結婚式の料理を 氣に病んで自殺

大二 の戦人将撃備(\*むし惨日懸漢を整 に配けられたを撃めに近隣の着十 (\*むし惨日懸漢を整 に配けられたを撃めに近隣の着十 (\*むし惨日懸漢を整 に配けられたを撃めに近隣の着十 (\*むか) (\*なかり) をからねさて無にして十五日午後 (\*なかり) をからねさて無にして十五日午後 (\*なかり) をからねさて無にして十五日午後 (\*なかり) をからねさて無にして十五日午後 (\*なかり) をからねさて無にして十五日午後 (\*なが) (\*な 営口に氣の小さい鮮人

七十名の多數に達したので十五、 六の帰日に重り試験を施行し十六 六の帰日に重り試験を施行し十六 八間にも如何に蒙職難に喘いてゐ 人間にも如何に蒙職難に喘いてゐ

あ滿六

本世

日常道德

菊池

ロら水解するである。我等の一般が信念を以て連れ

麗古事記

植木直一郎

ユウ・演劇・ラデオ・音感の頁・おとしよりの声

な繁智があるので結婚費を出來るな繁智があるので結婚費を出來る

人員十五名に鉄し麒奏者覧に二百名電車々掌の募集を行つた處採用を電車を撃の募集を行つた處採用

能が結婚式に多額の終費な情じ気が結婚式に多額の終費な情じ気が

時四十分過經熙艦地日光へ鳴つたた滿洲代表十一名は十五日午後五

自治の記念を素単四色版

滿人も就職難

た滿洲代表十

スケート大会に参加する事さなつ『安東』全日本選手権及選手選拔

滿洲氷上代表

トンコ戦特

女招待罷りなら 201

クラブ登録 二十日登會新京ロータリ 【新京】

阿片零賣所の嘆願叶はず

二號でして登録通知あつた旨はてはその後シカゴの本部へ登録でしてりつたが去る十一日附も請申であつたが去る十一日附もではその後シカゴの本部へ登録があった。

行 發 和 大 でと悟って後本誌は生れた をといれるものは雑誌の使命を本常 に果す様な……一○○頁でも なよい雑誌が何故出来ないかを なよい雑誌が何故出来ないかを をといれる。 をといれる。 をといれる。 で護める樂め 望む最後のものである。

文字通り猪突猛進するのである 大和」は唯一途に「讀者本位」に 大和」は唯一途に「讀者本位」に 大和」は唯一途に「讀者本位」に 大和」は唯一途に「讀者本位」に 大和」は唯一途に「讀者本位」に

躍進を示

整弦、焼す公童獣の選出等でも で、焼す公童獣の選別維持、出産種石砂の で、焼す公童獣の選別を関石砂の で、焼す公童獣の選出をする

瓦房店滿鐵社

部長海井峰▲調查部長 本重平▲通報部長馬淵 本重平▲通報部長馬淵 本正倫▲修養部長竹本 本正倫▲修養部長竹本 一本正倫本修養部長竹本 一本正倫本修養部長竹本 一本正倫本修養部長竹本

十二月中の賣揚高

大はごうなるであらう、

七日、八日、九日三日間晩方に

富士山展覽會

者諸賢の白熱的絶讃を博す。

一と度び發賣されるや果然讀

比類無き豪華雜誌なりとの折紙も、日 本に當然存在すべき雑誌なりとの聲

も、それは全國讀者から激励的讚 群であった。無論「大和」として

營口にて開催

女招待の常備かいろく 名目を要へて零度人側から数膜して來るが、結局は女招待ご實質において何等變らないので許可はしいて何等變らないので許可はしいない。女招待が無ければ客がないさいふ事は結局がない。女招待が無ければ客がないさいふ事は結局がない。女招待の常備かいのである。 変配の故で許可しないのである。 変配の故で許可しないのである。 変配の故で許可しないのである。 変配の故で許可しないのである。 変配の故で許可しないのである。 変配の故で許可しないのである。 変配の故で許可しないのである。 変配の故で許可しないのである。 変配の故で許可しないのである。 変配の故で計可しないのである。 変配の故で計可しないのである。 変配の故で計可しないのである。

**彈第中**里驚界語

**之れに過ぎた喜びは無い。待望** 

久しき 雑誌だつたとの大好評

のもとに2號は愈々倍加

0

價値を各頁に表 現し世に 送

った敢て讀者に自讃して

-六の少女を始め

自殺·四十二名-

民會理事來任 【愛口】

十一分會熊岳城公學校草智縣 岳城 試驗場湯川秀會縣 岳城 試驗場湯川秀學校壽本學校壽本

本は先日お総さんを覧つたさころ大本は先日お総さんを覧つたさころ大 らうさ、さてもく 大喜び ちうさ、さてもく 大喜び 哲後胤繆眈撃が南京政府を通過してその後胤繆眈撃が南京政府を通過し

でするやう宮内府に命ぜら

よそれら赤色の 上それら赤色の 悪が満洲には終 くないので満洲 衛の坂田の戦 が四平街公市を捌つた、天災路下なるで湯遊ろい色のさても奥い勝 の前兆ちやないかで満人闘大心配

大恐怖を惹起させてゐる

解を無切に誤成に就へるとにしたして細やカマスなどの称素利用技能を発音では罹草製品養者所な財政と

を下でいる。 を下でいる。 を下でいる。 を下ででは、 を下でででは、 を下でででは、 を下ででででする。 を下ででででする。 を下でででする。 を下でででする。 を下でででする。 を下でででする。 を下でででする。 を下でででする。 を下でででする。 を下でできな。 ででは、 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

のモーゼル鉄に懸る」さいふ句が のモーゼル鉄に懸る」さいふ句が のモーゼル鉄に懸る」さいふ句が 角力は取らぬ心構である。 て見度いと思ふ。 に徒らに賣らんが爲めの一人

念信 三拍子揃へ以て日本固有の文化 の華に近代的裝ひをほどこしふ 〇どのページも心血の 〇昭和十年度家庭型と

た」び我等の心の中に呼び覺し

〇日本一の優良紙質と 注がれた新鮮さ

すまし申と和大は名誌雜

大連彌生女學校

時代さはまるで違つた生活に入るし、風紀、健康の上から、女學校にふりませう。但

ででは、大は手選れにならの中へ無事に強いない。 で差支へありません、又称迷賊艦 で差支へありません、又称迷賊艦 で差支へありません、又称迷賊艦 にある患者のロ中へ無事に食物な にある患者のロ中へ無事に食物な である患者のロウへ無事に食物な である患者のロウへ無事に食物な である患者のロウへ無事に食物な である患者のロウへ無事に食物な である。

◆トリロースフイツシング 遊び は異な御総介致しませう。 が表しませう。

注意しなければならないのは驚て 部に状態を含て×やります。特に

珍種二つ

が経験受験にも大、小便は勿論の

新しい

手當 ですが、以上のやう

すから略見書はつく答です。略様は青く腰のやうな色を呈

た熱が上つたり、下つた

他は腕に職な付けたいさいた動けるさいふのが大部分で、

大連神明女學校

から 当形は、やはり悪感があり歌

炎の膨胀は、やはり悪

症を起してゐるのです。

希望の手の伸ばされるの

で喜ばないのが當然から

肺炎菌活躍期の

四合、バター、鹽、胡椒、青豆 ※二個、馬鈴薯二個、人参一本 ※二個、馬鈴薯二個、人参一本 ※二個、馬鈴薯二個、人参一本

で)▲均一果服物賣出し(二十七日ま) ※次三百貨店 ▲毛布、シャツー

豫防と手當

◆調理法 脱臓は五分魚位に切ってザツさ遊でなく、野菜類は皮でなる、野菜類は皮

☆連東百

一十六日より三十日まで、一

併發症を起すと厄介

をうであればきつき朦朧、肺膜経

特に女子さ

間の短いのな歓迎するわけで、 の時刻が不定であったり、遅く

です。去年あたりまでは、教師の いっぱい かんしゅう から家庭の 状態その他を見て、

明しません。

/肝臓のシチュウ/

けふのお惣菜

れん、就職を希望してゐます。な 大、七名、家族女學校は四十六名 のうち二名、高等小學校の女子卒 現生百八十名のうち二十二名がそ

ます。つまり酸粉時

播磨町五五(幼稚園前)

糖尿、腎臓病者、粧燥それに氣管すること、マスクは不潔にならぬい

つたらオキシフルか郷底で含煮す

◇三越大連支店

かけ さしては鬼性を冷さ

大連女子商業學校

る語を驗體

### 、室內保健法

が電行出來ますが、家庭にゐて終いたとは、多ない方々は理想通りの戸外生活となる。 ちない方々は理想通りの戸外生活と 外生活は伸々困難で御座います。主婦の立場に居る者には、冬の戸 日標多な用事に追はれて居ります

よつて、この寒さに打ち克つ抵抗

ればなりません。

作方から入つた風が室内の汚

かり空氣の整理をはかり、室内に 済州の縦いやうな寒さでは小さ

して用ひます、

ちないかもしれませねが、自分の ない方々の何かの御夢若になりま すなればご存じましてつたない戦

、革命以前の露暦、前ちユリアが論、これらの宗教上の歌祭日

祭は、一名「黙水武」こと言はれ職祭さなつてゐる。だが、このお スチエーニエは、洗禮又は耶蘇洗 チナのヨルダン河で洗漉を受け

後十さら知れの河橋

次に行はれる聖水式の一

帝定され、自然それに別人だ脱祭 の多い事は世界無比であったが、 の多い事は世界無比であったが、 が、 のまでは、自然それに別人だ脱祭 近の米上で、底臓なクリスチェー からいが、軽気があって乗りつめたハルビン機を クリスチエー 七度に下るのが常であ の當日になるさ、

十字樂稿に、深さ、響

深を四尺もあ

五分間海說辞典

修養虚世辞典

英語獨写人群典

字くつし大辞典

虚がある。祭職さ氷の十字架の五米ぐちる離れたさころに氷の

氷の十字架を配ひ合つて、約十

から水道街のソフィス 丸い井戸のやうなものが水面な

盲啞生徒募集

模範日記

強られてゐる。

**窓发書寫**時典

**圣**雪科大辞典



# 大連の生理形態

電紙工の気の標本を想起させ 中壁校の博物標本室にあつた 突き抜ける幅廣い山縣通りは **地頭から大廣場へ返直ぐに** な空無の 類の反芻のやうに人間 が山際通りの文學的 の電車は無管を通

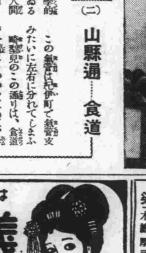
身體は多分に食能を破りいてるロシアの女の町 が一緒にくつついてるて、

戦級工の不愉快な事々しい

ンホップの女の唇が、油つこ いロシア料理のやうに影響を

へ織の機動車の燃煙で扁桃腺 喉臓に驚る機能は、入れ換

川上草子・繪並文





リヤの凍てついた



693





理變器具 大工道具

切き

事部

冷えが 水 力 温 3 スセ

亦ちやんの酸育増進に 端的に表現するクールクリー近代女性の要求する明朗美を の自然に地肌を白く美しく何時迄も若々しく輝くの左ひにサラフト快い曲ヤケを防ぎアレを止 粉おも ブニング タールコールドクリー 機動食として、病者にも亦純好即應に制製し得らる 腹談自由に、榮養候高き 重渦を 本舖 東京牛込 田

ために反って風邪など引いたり れた空氣を片方の窓外にすつかり

て居りまする、寒さ等は苦にならと、大切なものさいな観念を持つと、大切なものさいな観念を持つ

必ず窓を閉め切つた満洲の冬の弊

郷さらて、以上は戸外生活にはな 郷さらて、以上は戸外生活にはな 数説を御経介いた

E

得た風の

は依然さして歌画されてゐて影祭の呼来歌人の間では、宗教や儀式 日も徹政時代を同じや

をなくれて素とにならば生乳をされたなら脱離ないれて水を大腿一杯入れていためまたが、中央で繋く煮てから送りないれて、メリケン粉を大腿一杯入れていためまたが、原では、大は、大腿一杯とから、メリケン粉を大腿一杯とから、メリケン粉を大腿一杯とから、メリケン粉を大腿一杯とから、メリケン粉を大腿一杯とから、メリケンが、メリケン粉を大腿一杯とから、メリケン粉を大腿一杯とから、メリケン粉を大腿一杯とから、メリケン粉を大腿一杯とから、メリケン粉を大腿一杯とから、メリケン粉を大腿一杯とから、メリケン粉を大腿一杯とから、メリケン粉を大腿一杯という。

市内各女學校卒業生の

大進軍

就職希望者の動向

お買物案内 (十九日から二階) ▲ 吳服『(十九日から二階) ▲ 吳服『(十九日から二階) ▲ 吳服

しておき醫師に診せることです。 たら碧速物鑑し一日四頭(午前八下ら碧速物鑑し一日四頭(午前八

て一番影響の顔とい時である。像といふ事で「飛撃祭ごろの寒さ」といふ事で「飛撃祭ごろの寒さ」と

落ちぶれた白系露人たち

機摺籾型動自全式ダシヨ

和洋双物

が開毛鏡に釣上つてる。

鷲目は河の中央にあ

詳 年 報 第 番 番 染 藍 正 祖元造製 機界の白眉 雷田辅大商品

岡

据特大阪七二九四三番 電話 船等四八二五番 電話 船等四八二五番

一方十八(3分) 〇一二六 一五に 二(6分) 〇二二六 一九6 二 〇二二八 二七七十五 〇二二八 二七七十五 〇二二八 三二七十十五 〇二二八 三九七十七(3分) 〇二三八 三九七十七(3分) 〇二三八 三九七十七(3分) 〇二三八 三九七十七(3分) 〇二三八 三九七十七(3分) 〇二四〇 三九七十七(3分) 〇二四〇 三九七十七(3分) 〇二四〇

Ξ

五 六

t;

±

共 松小

合戰並

【廿七局】

スケ

卜座談會

は十二称二であから百米のタイム

岡部氏

昨年の内館浦大會の 小池君の五百 番印象に残つ

繰り返し繰り返して練習して展た

□□□三角成 歩•

五局五五三 六五

△先手銀貨りの先を利かせ、皮殻 場計四十四手 土居八段

た非常に歌くする。力の配分さい一なこさだ。(つづく)た。結局最後にへばるこさは記録】ふこさはレースにさつて甚だ重要。

者にさつては最も大

す純真なる若人たちの心

技精神に曇な爽へる如きは、競技斯くの如く次の時代の人塗の競

中途退場問題出 現在の競技者は長き歴史の一部では火をみるよりも明かであらう

きお奪ね 一)電池式ラデオ たいのですが、

星連クロタカ

受験生必携環語

シ

揮することができます

人ボーツ「林雀」は大連唯一の大一

元

電子101九

産婦人

高血

壓·腦溢血·中

風に良

効

7

'Y"

十八日

「水する所で

いさつては

滿日敗 心退聯珠(か馬) 川口直樹

分成主ンモル末性

大大

連(大量OKCK)

年前の部 八・三〇(東京) 經濟市況 八・四五 天氣實況 一〇・四〇(東京) 經濟市況 一〇・五九(東京) 時報 一・四〇(東京) 時報 一・四〇(東京) 時報

天(MTBY

腦强精强 生先治額太羽 土護學醫 製 創 見 發 賣 發 装 新

店

店店店店店店店店店店店

電二六五〇二米田岩代町「停留所中間大連信濃町九〇 任志医院 廣告部電2四四九

細胞活動素リキシン『イ

突發的な腦溢血 色文は白鷺、食慾で、脚が重い、寒。 血性を その多くは その多くは一時血管を擴張さして るて程度のものに過ぎ



ある日本人には是非必要な、ダイ 慢性的米病の為に老裁別を早めて

をので、四十の坂を越した人々を整路下郷で異る理由はこの點にあ

五五五二

八・七六・三同じのこ

カチャオ

乗料金その 郎六田吉士博学医 長院 (権行洋摩志)ニニ町挟着帝連大 数三・ハハニ電

城(JOOKCK) 

(可認物便郵達三第)

戦 勝 優

【其四】

富治

堅 實

型錄贈呈 鏡城登瓦問意同金旅大 子子沙房 舅 高熾河店 店 州順連 京天 滿洲總代理店 本永 自兄 立記' 亨記成聚獎 印盛輪 輔第 車商 店會 昌 中就說典號會會所泰舍 店店 公吉 剛鞍同安同撫達開繳營 大阪、天津、 大連市山縣通り一三 特爾被斜文街二七 \* 末和 山縣順陽原嶺口 盤韻 自自自自自自 育電電量 2 2 2 三 電電量 2 2 三 五七〇三 五 南九六九四 南七一三三

や卒中に襲はれるのである。 此

を選化して自然に動脈硬化の タミンBな多量に含有した 獨自の作用を

がまする所以である。海際で食 最も適する所以である。海際で食 をと適する所以である。海際で食 が実験を使い、中風の治療又は健局、

/に後産前産 家る喜香 る處 B 谷"り 實。ゆ

福人 母か づこ 効 主 で 散にし 西季感胃、産 前 産 後 足腰冷込、つ わり 足腰冷込、つ わり 足腰冷込、つ わり 價 定 \$ 0 0 一 日 分 二 十 鍋 七 日 分 二 十 鍋 一 田 分 二 十 鍋 一 瓢 十 鍋 十 鍋 0 ては實

> 門葡右郎市谷書 筛本

果のある、正しい眼科薬を毎日數回點眼して眼に休養を

さことを避けると同時に、ロート目藥の如き健眼の効

した場合は決して放任することなく、その原因となるべ

億力の減退をさへ告げる様になる。この様な症状を自覺

るが、これが更に進むと睡眠が不良となり、判断力や記

物が朦朧と見え、頭痛や頭の重い感じを覺える程度であ

眼精疲勞に罹った場合は、初めは眼が疲れ易く

等に多くある近代的疾患の一つである。

長時間裁縫に從事したり、職業的に微細な物體を視る人

代人、特に細い文字を讀み書きする學生や事務家、或は

與へ之を愛護することが肝要である。

尾藥學博士指導 上獨逸 博 士處方

應 雪目、めばし、つき目、はれ目、かわき目等血目、かすみ目、ほし目、こり目、くもり目のぼせ目、はやり目、たどれ目、やに目 麥 液 液 療 療 療 療 課 禁 服 \*\*

## 小見の眼病に就い

りする場合があります。之れは多くは急性の結膜でけることですが、朝起きた時眼瞼の周圍に眼脂が明けられないが附着し、甚しきは眼脂の為に眼が明けられないが附着し、甚らきは眼脂の為に眼が明けられない。三歳より七、八歳位までの幼兒に於てよく見ご、三歳より七、八歳位までの幼兒に於てよく見ご、三歳より七、八歳位までの幼兒に於てよく見

イタマズ安心して使用することが出來ます。調製された「小兒用ロート目藥」が有効で、シマズお子様方の眼疾治療には特に小兒専用として處方炎に罹つてゐるのであります。

### 新案特許

---式自働點眼容器

使用法說明

とり、瓶の上のゴムを軽く押 衛生、經濟を乗れた最新式の 栗が少しも無駄にならず便利 では目奏は一篇づく出ます。

生產合理化 和服容器です。 糖 大 小 用 糖 糖 二五三二十十十十 镀镁镁镁

藥價低廉

全國各藥店に販賣す

(日曜金)

のであるここを明かに立證してゐるのである

斯かる狀態になることを醫學上では眼精疲勞と云ひ、近

ち眼が直接腦の働きに關係し腦を支配するも

度に視力を用ひた時、頭痛や、倦怠を覺にるこ

こは誰もがよく經驗する事である。これは即

度の合はない眼鏡をかけたり、或は長時間過

日

沙州

满药

の如き制度の下に含の微形な数 準備を登る場合

陰謀の出鼻を

激勵の 通信をしたこと

、犠牲者及び家族救援の爲めの闘争下に議事を進め

、帝國主義戦争ファシズム反對の為めの闘争

擧に挫く

大連署特務の殊勳

さは露知らの支行では十八日午前 九時電報を以つて承徳支行に照合 かに出義所在な晦ま

際による飼料の 際間なもつて見た 際による飼料の 一般間なもつて見た。

一合ビン一本につき一銭づい

再度許可願を出す

河村等の手で出版して會員に配布 て来た印刷所設立者、モスクワの な行び来た公理職等に関する様文は常に 的なものさなり、本部より指令し ガンなど からのななり、本部より指令し ガンなど され、共産業外産運動を耐火本格 ほか十

雪を衝い

て意氣軒昂

滿蒙の護り·新入營兵の勇姿

兇悪聶發堂に

死刑を求刑

酒の上、夢中の兇行

逃げる四人殺犯人

ンさいつても特等大校一千個人々の好奇心を最も咬るのは

小野歌優人の補充調節があつたが 一 歌音楽 要窓は秋の概さな望んでご

の一點に集中されてる。

泉支行員

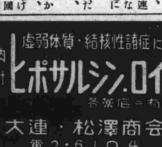
四人殺しの殺人の

容易に出て來な

人 腕を飾らせて産業課に登まれ日午後幸運の羨望の裡にワ

兵は慶郷たる寒

兵を迎へんさ各事校、官民團體無能盛に足並み揃へて先づ埠頭



0

# 豪華金持船

花の日本訪問の途次大連へ

老若團欒の漫遊

年九月ロンドン近くのパーケンへ ・ 大田安、リバアール、マルセ エ氏ーマンチユリア・デー九月ロンドン近くのバーケンへ 記者―いや日本の新聞だ エ氏―満洲日報は満洲園の ウ」を快よく遅へて臭れた スさいふのは良く知つてゐ

何か要件を持つてゐるのではな者―世界漫遊ッてほんごうか、

製をに裁判官諸公は諸般の事情 見せた、複いて小野郷連士の総総 に称り今回の事性の社會的に及ぼ とた東大な影響を述べ した東大な影響を述べ 色もなく平氣な態度で裁判長に

(可認物便郵酬三簿

**処行を騙** 

四十萬圓を詐取

マンマごやられた中銀錦州支行

怪犯人檢學さる[解集]

綾双葉

八日目の取組 (寄り回こ) 無 線 山 (寄り回こ) 連 第 (寄り切り) 五 部 (寄り切り) 五 部 (寄り切り) 五 部 (おしません)

果して異議なく通過するか否かは うするかさいふここは登浚の限 につき岩井大連署衛生主任は 前に値上の許可顧ひを提出して 述べられません まのだから私さしては今意見は さられません さんだかき私さしては今意見は さいきねけん さん さんじゅう おいま これに對し今ご またが書類の不備から再提出し ご語つた

安樂

瑞西高級時計



5個常四十萬國な詐欺された事性は新聞記事の摞談な製止し爾米日清官戲必死の捜査活動により軽く[無州特體十七日韓] 滿洲中央銀行総州支行が同銀行承徳支行連行員と詐稱する二人連れの経滿人か 歌文行戦行戦 では大流脈を開始して主狐二名を ることを課想して昨年八月始めよ門十一時ごろ 登主共に同地歌兵隊及び繋撃移局 自暴自撃さなり遠からす殿首され

一段・このでは、一般ので

電話本局(2)一一四一番(5)七九二、七九二、七九八、五三二五、九二三六、大連市寺内通三二番

經 理 部 用 度 課滿洲電業股份有限公司

大連鹿兒島縣人會 一場所 市内攝津町大聖寺(演言 宗) 同郷者各位に告ぐ 南岡在郷軍人會大連市聯合分會で 帝國在郷軍人會大連市聯合分會で 帝國在郷軍人會大連市聯合分會で

管も電話二四六二番へ側へ『個の荷物、臨時産庫保

八連市互場地区雲井町五 性 S!

石界。開祖南潘大理「互場 満洲大理南潘大理「互場



た昭和七年十月二十五日一齊彈壓の嵐に遭ひ大連、奉天、撫順の各地警察署相呼應し會員十た日本群的教經會滿洲地方大連地區委員會——脫離滿洲最初のモップル事件は漸く活潑な運動に入らんとし過ぐる畷和六年九月松崎輸以下二十名に係る滿洲共產黨事物の大檢學の後を承けて、被告黨員及びその家族教經の目的でもつで組織され

首腦部三名を起訴し、十四名を不起訴に

全貌四年振に明み

**般撃さる** 

のモップル

爾來大連地方法院檢察局では新聞記事機能を禁止し総意取調の結果山口市荒高町一六大連市但馬町但屬村方

市四八丁大連市三春町四新見方無城金子

鬱紫止を除くに至り、満洲最張のモッブル事他は足掛け四年振り脈中旬地方法院小田州官の手で歌歌教緒、滝村、金子、英の三名共有罪で

本部の指導下に

獲得に奔走した

活潑なる活動

黨の擴大强化を企つ

タコマヱンヂン

はれやかて頭腦を爽や

カラ

健や

かに

ジョニーウォーカー

黑赤 札札

鈴虫ポ

**・電話に四六二番へ** 

結局經濟です

東京春場所 發國道]七日目時首 七日目勝負



名實共に有名なる

80 2 × 50 2 ×

30 4 >

一阿波共同汽

朝鮮 無知 出版 出版 出版

京東

图 大連汽船出帜

代理店 大阪商 (大阪商 (大阪商

| 日清汽船連出帜

話本社2三三三吾妻橋250三支店專屬荷扱 國際運輸株式會社

天

電話は二三六九五番

デ海戦中の首級ニュトマン氏

具書のザ

ール人口や票

て来低の智力

滿鐵社員の

議会前の三葉首招待

さいふじめし

した無機なのだら

給與改正

新京方面と内議

なっただけで態度を

が、義女は、目なつむるやうな

「なめに、作動車には及ばん――

「なめに、自動車には及ばんし

ンテロ(アル

すでに社談を決定し出来得れば一 選元を中心とする総典改正は被臘 の在號手間と家族手間の

**鸡關係好轉** 

【ザール地方獨逸復歸の影響】

央佛兩政府の觀測

種けるか勢かを捧ばればなられる

理事會最終討議

墓姿をなす 武藤元帥の

山本代表歸朝

米國訪問を取止め

二月下旬シベリア經由で

取する必要あるため急ぎ時間を命

無視せば正面衝突

の後始末

鈴木政友會經裁語る

工大使赴任

満洲國常局並びに軍當局は左の如

類に満磯公主領地方事務円ま? 新に満磯公主領地方事務円ま? 新に満磯公主領地方事務円ま?

武田胤雄氏赴任

公主嶺新事務所長

もないデマが京城あた

日發國通」新任上

地方部長級異動

約百五十名に及ぶ

**険令**廿九日
どならん

して地 低速に警察學務各部長が新官制に長官の一方部長被即ち總務經濟酬部長の選

起費能壓に終み離表を提出した。

ないので十二月甲旬も介育、汪楠は既に一千三百萬元を糜跡に融通してなるが中央銀行は既に一千三百萬元を糜跡に融通しているが中央銀行は既に一千三百萬元を糜跡に融通

本高木陸郎氏(南満興業重役)十 一高大陸郎氏(南満興業重役)十

(滿緣々道部版客

【新京電話】南京政府は農村教育

米國から借敦

六日午後十時半着列車にて帰連本水谷秀雄氏(大連民政署長)十六日午後八時慶列車で新京へ十六日午後八時慶列車で新京へ

▲田運芳雄氏(関東州鷹警系部長)六日午後十時半着列車にて鰯連

農村救濟に

藤川洋氏榮轉

依る四部長全部に同り行び側新た

約百五

過般來赴京中の関東遷信局。特課

氏されが恐いなしてその交渉が来

遞信局監督課長

に導くにあるが、勝氏さ

関係党氏を関係して廣西派を孤立の 【「京電話】 蒋介花氏の西南野策

州着の時介石氏は

對滿事務局

參與會議

事務官會議の構成ごいもに

白井濱氏紫鶫に伴び後低に栃木縣六日養國通』宮内省皇宮警察部長

皇宮警祭部長『東京十

定員内定さる

蔣氏西南對策

の王龍東氏以下要一機のて重視されてゐるの王龍東氏以下要一機立てる意思のり同意識の成行は「郷里奉化から來源」 之によつて今後の野日機本方針を「郷土を化から來源」 之によつて今後の野日機本方針を「一般の大利を

テリ タ 昇 木 鈴 人行夢 治代喜本橋 人制線 盛 武 村 本 人副印 地番ー卅町園公東市連大

早送綠型

社報日洲滿社會式株用行聲

で話し 二五七〇番 新京室町二丁目 新京室町二丁目 惹版

外線務會を開き本會議の國務大臣の十六日午後二時より本部に院内 會明け議會に闘する野策決定の爲。『東京十六日養國通』 跳大会は休 質問者決定

黄郛氏の南下

到着を俟つて

南京政府三巨頭會議

如く之を決定した

悪氏を西南に派遣したが御氏の意 解を束むべきて民政、國同さ一度系に無へその北上を能すが、御政大會の援助を束むるなら岡田氏を慎柔せんこの目的を以て王龍 首相自ら鈴木穂茲を訪問して諒政に無へその北上を能すが、御政府が湾會の圓満切抜のために或は歌舟が見二、三の椅子を胡漢 くに 対方 自のでは、 といって政友会のいふさころを降動力となるものさ見做し上海市長 について政友会のいふさころを降

窓 解た求むべきで民政、國同さ一 政府が議會の優勝を求むるなら岡田 解た求むべきで民政、國同さ一 のではいるなら岡田 のではいるで、のでは除り

番ケ瀬氏を

國幣輔幣の

流通に不足

應事務代理に

原式権権は朝総 ゴラへ向った ・ 一家族同伴オッタワを出費低地ア

観の終年館を占め尚は流通に不足しなかった。に上り新京本行に於いての總養行し、江北かった。

を告げてゐる狀態である

し、生きるし、派手にやり抜

わかったよ

現在までの流通額は八千五百萬圓

於ける國幣輔幣五角及び白銅貨の【奉天電話】中銀奉天分行管下に

遠藤總務廳長 辭任説はデマ

拓務省管理局長後任

本月下旬旅順に歸り上京

日下前司政部長感想

處置論難支那側の通郵

臺灣は未知の地

の長い満洲生活で跳れるだけに一 ない時に行かなければならないた、同氏を訪ふささすがに八年間 事務整理 其他十分出來でぬける時からでは、一 はい時に行かなければならない 開東局政立列をまた

一世の地方長管の異様の綴じさに新任地への淡い驚れた。 「一世の地方長管の異様の綴じさに新任地への淡い驚れた。 「一世の地方長管の異様の綴じさに新任地への淡い驚れた。 「一世の地方長管の異様の綴じさに新任地への淡い驚れた。 「一世の地方長管の異様の綴じさに新任地への淡い驚れた。 「一世の地方長管の異様の綴じさに新任地への淡い驚れた。 「一世の地方長管の異様の綴じさに新任地への淡い驚れた。」 「一世の地方長管の異様の綴じさに新任地への淡い驚れた。」 「一世の地方長管の異様の綴じさに新任地への淡い驚れた。」 「一世の地方長管の異様の綴じさに新任地への淡い驚れた。」 「一世の地方長管の異様の綴じさに新任地への淡い驚れた。」 「一世の地方長管の異様の綴じさに新任地への淡い驚れた。」

今月下旬

をなに手を通すさ、もさの書歌に戻れない。 やけに手早く洋服を着て、外をいているを動きなが

人は、そんな思ひ切つたここの出かされてはやり切れない――この さて、何かつまらないこさを仕出

一ツで取りつめるざいふやうな性 み込んであた。彼女は、 彼は、干夜子の性質を、充分香水る女ではないがーー して見せはしたが、しかし、カ ないけれざーよ ちやあい

義なは、苦い汁を否むやうな無 ああ、平俗なセンチメン

わたし、言ひすぎたか あなたを楽じての ひすぎたかも知れ

が、さすがに女で、これ以上 をつけるのは、却て、 「ざうしても、いらつしゃるの

良人と妻(その四)

さ、縄望したやうにうなだ しまつたのか見

=

三上於蒐吉 な青春 (96)

にして、顔の目を見つめた。

祖國の権 尉をめぐる情痴 つた悪の数々 發原表文

始め呆れ返った のスケギュル、を 其他軍船の秘密 通の手紙、

大綿打温の

りさま たこの色地獄の有 詳細に描きつく 最後までを

「日の山」が

せる特ダネ 逸早く蒐集 を剝かした。別な 色魔スパイの假面

であった官僚が時流に乗じて国際 が微末球監球治の閉脚の如きもの が微末球監球治の閉脚の如きもの が得るさころがあるさすれば微水 か得るさころがあるさすれば微水 たらう 本要するに電便の人事歌歌 見せたれ――今春じかの何ものでもない 本著と此の 印帳車で、も除つて来る。ゆつく かの何ものでもない 本著と此の 印帳車で、も除つて来る。ゆつく だがが決定した、執わう。 しまが決定した、執わう。 しまが決定した、執わう。 しまが決定した、執わう。 しまが決定した、執わう。 しまが決定した、執わう。 しまが決定した、執わう。 しまが決定した。 しまがた。 他を使うできない。 しまがた。 しまがた。 しまがた。 しまがしまがある。 しまがた。 しまがしまがた。 しまがた。 しまが

告決議文

ル返還

ではいてること、な

を禁用艦反な表示するものでして の天津海蘭長左遷間座は支那の連

側有力方面の情息

裝條項

岸本稅務司

施設によつて地方行政の上に何等以外の何ものでもない。▲若し此の

だのた。

が、心は、まるで、ほかの方針

ず、さも時間が惜しいさいふや ざましの会話に加はらうさはせ

動的撤去か

左遷問題解決

野に提出され郷事館の設立に出るという。

り近くその診察を得るものを観測を兼京方面と内臓を重ねつくわ

されてある

決議文の起草に暫

局監理部の誤解ル取むべくの

海軍の中にあった。東京行きの

彼は、二三の餓見知りに、

いつものやうに、連

歌されなうるをがつたり、不愉快があるかったりするやうな様な、こったりないで言つて、

はざ、一切を耐れさせるものはなが持つてある、芳郷な時性の動脈が持つてある、芳郷な時性の動脈が持つてある、芳郷な時性の動脈が持つてある、芳郷な時性の動脈が

一節は、あの娘を、ほかの男

工

江戸ッ子の熱涙から顯はる

に義人

植田氏夫妻の陰

連英國領事館を通じ十六日大連署 ルタン・マリカル氏(ことより在大 現在香港で資存融を営んであるサ

賢石の捜索願

香港の外人から

ナ

廿五年の パイロツト 生活にグツド・パイ

滅近し 射殺の

風浪に連絡 見込立たず

早隆丸の無電

朗に其頃を語る

連

0

六日の夕刻市内櫻町四十六番地

建物もなく、レールやの定期船の着

四

、殺し初公判

けふ中里裁判長係で開廷

二萬五千キロを翔破

、一に對するテロ行為の組織準備に關
就 るに至らないが著しソ職政府官吏
其 るに至らないが著しソ職政府官吏

では六月七、八、九日の三日 造米ゴル

布資料並に反革命圏(モスクワ本部)の活動に関するバカエフ、等の證言に基きジノヴィエフ、等の證言に基きジノヴィエフ、 特に最高法院軍事裁判部の審理 に附託され審理は十五日より開 始された

ソ聯最高法院發表

選手きまる 若狭町一八五番地に子供四人を他をない義使の人が居る……大連市町水は、造成の中に、一で真似の出

町三丁目三味線製作販賣店伊銀市野三丁目三味線製作販賣店伊銀市

受けてゐたが、氣しものである、同心いふ眞情にほださしるる者の救ひのままの/困る時は相しなる者の救ひのままの/困る時は相しなる者の救ひのまました。

に入院させ、そ

樺太疑獄の

大立物捕はる

北滿に潜入して六年目

依頼してゐたさころその後敵権は千五百國の資石を托して實鵬きを

だりさいつて を泣かせるに

夫妻は石森さんさは何等の

一旗 揚げる意報込みで来

されるさいふ不運輸き、だが生年 とれるさいふ不運輸き、だが生年 画職もなくたゞ自分の店の近く に毎晩夜店な出して甲斐々々し く働いてある姿だけは知つてあ たが、氣の審な事情な噂さに聞 いてからは四人の子供に代る代 る着物な届け正月が來れば餅ま で贈るさいふ親身も及ばね親切 さに、始めは江戸親質の石森さ さに、始めは江戸親質の石森さ さに、始めは江戸親質の石森さ

言葉少なに語る

地旅行中で、夫人ふさ子さんを訪け、 妻女ふさ子さん

下事性は常時離太川居熟務所の た、離太殿警察部よりは近く様はにおける秋林擺下げに終む に身横引取の爲め打電する所に、昭和四年夏から五年にかけ 響で突きさめ之を取押へ、輝いの大立物が延吉で偶然逃拒さ 潜伏してゐる事を餓事能分骸。 まる五日偶然にも延吉市

### Di.

全國民に愬へて基金を募集

尚志煕鄭は過般の日滿��合軍の大 一の共産所團さして拉濱線五常地 區な機嫌さし睾威を逞しうした趙 の共産所團されて拉濱線五常地 以

○○名は茶版満北方一キロの地點 において該庫賊さ衝突これた繋返 において該庫賊さ衝突これた繋返

部駅中信銭河附近に現れ、同地區合再地を記載してゐたが、最近延

関突これを繋返れた場合に

討伐に會ひ支離滅裂さなつて北鐵 東部線の密林地帯に遁入、同志経

玉山麓附近にて登火流者を行つた。 除職合陸戦隊は十六日午後四時から を間に重り機響寒風を飾き、はらを間に重り機響寒風を飾き、は

陸戦隊の演習

共產匪趙尙志

農民を懷柔

を受日滿宣傳政策に依り無智な農。 を受日滿宣傳政策に依り無智なと、巧妙な

民の懐柔を開始した

運動近く表面化さん

谷)中村(藤澤)陂(武蔵)

五年掛つても

質現に邁進する

適用を受ける事さなれば野決死刑を免れまいと観られる

談志有

部隊の順勝越来さの報に控し、十 に特別出流した米國人ステップ・本女性光子(三)さ雲の巣を愛んで、待てご覧の単に関うす。 本女性光子(三)さ雲の巣を愛んで、持い合を行ふ苦 に特別出流した米國人ステップ・ 本女性光子(三)さ雲の巣を愛んで、 本女性光子(三)さ雲の巣を愛んで、 本女性光子(三)さ雲の巣を愛んで、 はいい、モーリスのが人セア・ 本女性光子(三)さ雲の巣を愛んで、 はいい、モーリスのが人セア・ 本女性光子(三)さ雲の巣を愛んで

まておくれてゐたこさは誠に残 (のり)、職邦形法第五十八條並 きておくれてゐたこさは結 適用を受ける事さなれば即決死 サニ月一日附中央執行委員會会 かられまいさせられる かられまいさせられる

東京郊外に



東京春場所

熊ノ

山山川山湯川山山浦山浪川昇洲山湊若海若山錦

の純金延板張製品 松浦時計店 型錄進呈

病人婦 血温 血丸

ドクトリ女 子宫玉 痛月經濟リ良業ナリ 手足腰廻筋ハリ痛白 引下テ便通ヲヨケス 別下テ便通ヲヨケス 原手足ツリ痛白 毒病 妙藥

無座で開演したダンテ電病園で共 を発達して二十日から常

ダンテー行の花形モーリス君 達 るたが、モーリスは一ケ月の契約 ・ 本女性光子(こ)さ要の集を管んで・ を女性光子(こ)さ要の集を管んで・

の魔術師 日本娘ごの愛のねぐら忘れた 何處をさすらし

者かに盗まれてなり大連署に腐って見るさ、その場に置いたはず 車単特で診察を受けて総合室に 満郷武宅田中縄江さんが大連警院 が大連警院

火傷、痔疾等の良故















口九日まで(五日間

日

章

通過差支へなし

客車の通過には差支へなき事労田の機関車の通過になず能なるもとの機関車の通過になず能なるもとの機関車の通過になず能なるもとの機関車の通過になずまりではなるとのというでは、100円の大きになった。

の假整標は十六日郊外に建立近く 間一人に知られる事もなく地下に 調・一人に知られる事もなく地下に

大連市協勝町四九大連市協勝町四九大連市協勝等持参本人來談及獲科卒業程度 糟谷建築事務所

毛皮首卷時代

の出來心

安達選手赴日

並さる 『ハル

**庵先生新**剤 数授

本舗・本田金生堂 大連四通十八番地

薬妙の切

新京羽灰町ニナモ大田 新京羽灰町ニナモ大田 新京羽灰町ニナモ大田 を世間道具 實用足袋與學問事山本洋行 lđ

新時代のライカ

F三·五付 金三六〇・〇〇 金二六五・〇〇 金三人〇・〇〇 金四 10.00 連

一號(クロー

金五四五 金四三〇・〇〇

稔木三影撮・花鏡泉豪文は作原 名の判評るす駕凌を糸白の瀧 ねか泣に故がるな情純の女。作 詞哀人女の涙ぬらなば 社獨得の

ウ篇五大ス・ 大競演

夏山

川田

大五

郎鈴

良い物は結局4徳です絶對安心! 良國 店支連大店商山杉蠶 八八通縣山市連大 番八九二七(二)目話電

S

頭の

2

大連に軒し 声島牛肉 量機及製圖 かな ずきた 00 通極京街鎖連

每日午後五時開演

中片中浅實後屬子市市子片 嵐 阪淺市片市沒 役 役 惠右

富る一

月十七日より

東西女優大歌舞伎

出

河部五郎

(101)

(可認物便郵種三第)

明 3

村川

花 治

って、ようく、不心得

毎日書後三回連續順行入れかえなも 第一回第二回第三回 料 金 維新三劍士 2,25 6,22 階下 あるよす 11,30 3,27 7,24 八十錢・ 極彩色漫 前 1,02 4,59 8,56 階上 テナシチー 1,11 5,08 9,05 階上 日曜前十時中開映十一時迄入場の方は廿錢町

ル・ジョンソン氏ドロレス・デルリオ嬢他

命

ピリンには熟さましと脳神科

新頭痛疲勞恢復劑

胃腸を强くする

### さんは日頃、頭痛は 脳榮養劑の新發明 誤れる頭痛劑が及ぼす

現代小説界の雄 加藤武雄先生に 頭の養生法を聴く

や何かは男子よりも多い女性には是非奬めたいと思ふ。はこんな葉の登りされた事には衷心から喜んでゐるが、頭痛さばしてゐる。それに頭重や頭痛も少なくなり、自分として もよく、徹夜の翌日なご服んでおくと、今迄とちがつてさば早速試みて見ると大變よい。何となく頭が輕快になつて具合最近ではれやか」といふ頭腦榮養劑に就て聞かされたので、「陰な樂品があれば…といふ事はいつも心懸けてゐるのだが、 が始終だ。そんな譯で頭腦を強くするといふか、さう言つたく、徹夜する事も珍らしくないので氣分のさつばりしない事 い方ではあるが、何分にも仕事の性質上、頭を使ふ事が多私は何から運動もするし、先づ健康體で、最近藥には縁の







りませんが、今度日参奏化季研究 ます。 れてゐるのは遺憾千萬といふ外あ 粉結めての「頭の栗養剛」でありれてゐるのは遺憾千萬といふ外あ 粉結めての「頭の栗養剛」でありが、ちな地のが、まるで頃 所で発明された「はれやか」は病が

狀

氣情 構 療 膜 炎 炎 炎 炎

頭腦惡化の危險

テニワホテル別館 電話ニー<五九九番 では、二一<五九九番 五四四五十四銭圖

ドータミンの素

ナニワホテルの特色

素の養榮的代近のトンセーパ百力效・球力

アイ石鹼使つたあとしんさにい、心持ちです も效果的な石鹼です 肌觸りが爽かやで 美身効果 百パーセントの

て副作用なく看護者の手敷を省き得らる。

品質といひ芳香といひ最上の石鹼

クラブ美勇液

作用を管み、患者に爽快の感を與へて治癒に赴かしむ。 線での炎症疾患に用ふれば、消炎、鎮痛、登出液吸收の諸 エキホスの貼布は最も合理的なる新療法さして推奨せられ 液狀濕布の如き不便を不快感なく、用法また簡便にし 御注意 近時類似粗悪品多數あり必ずエキホスを御指名希ふ。 

> 店商衛兵長田武 社會式株店 商 義 野 塩 社會式株 社會名合巴二 元造製

(星建代無集告報驗費)

0.14 (E)

他の新機構首 見か鳴けり棟出行走の通長は十七日軍 宮甲に参内、滿洲國皇帝

海洲國皇帝に 拜謁

**長岡總長初參內** 

未だ現地に<br />
具體的方針與へず

価鐵改組に中央慎重

、現地を通る、際に影響所解かを取前に控へを終れてる。現地に與へて居らないを稱してる。 に就いては未に何等其壁館方針を野海事物は、一切がから、一切がある。

ミグランドの文化を保持

佼雄氏起っ

學務處新設

おかしてきべき」できない。 一層の純指導を御引立さな順は 一層の純指導を御引立さな順は 一層の純指導を御引立さな順は があります、何を將來も満洲の 一角に傳部下後蒙一同が風家の ため勤務して居る事を綱思ひ下 され宜しくお願ひします、調査 一同は河水知の如く更生の意架 を以て新機構の職務を全うする 考へで、之れ即ち大場閣下の御 趣意を選挙する所以さ思ひます を次、十一時四十分競會、それ で、これ即ち大場閣下の御 を以て新機構の職務を全うする 考へで、之れ即ち大場閣下の御 を以て新機構の職務を全うする 考へで、とれ即ち大場閣下の御 を以て新機構の職務を全うする 表して、とれ即ち大場閣下の御 を以て新機構の職務を全うする 表して、とれ即ち大場閣下の御 を があります。 で、とれ即ち大場閣下の御 を があります。 で、とれ即ち大場閣下の御 を があります。 を があります。 を があります。 を があります。 を があります。 を がありて、 を があります。 を があります。 を があり、 で、 で、 で、 とれ即ち大場閣下の御 を で、 で、 とれ即ち大場閣下の御 を を が、 で、 とれ即ち大場閣下の御 を を が、 で、 で、 とれ即ち大場閣下の御 を を が、 で、 とれいで、 とれいで

滿洲國公使館に

決意せる主要事情

議會再開を控へて

のここは大性職 欧府支持に関する所信の一端を披いて、正式波 際に残するのであるから、現立版とり結束を励め は名質さもに民政態を代表して整 駅であるがら、現立版とのであるから、現立版とのであるがら、現立版とのであるがら、現立版とのであるがら、現立版とのであるがら、現立版とのであるがら、現立版とのであるがら、現立版とのであるがら、現立版とのであるがら、現立版とのであるがら、現立版とのであるがら、現立版とのであるがら、現立版とのであるが、現立版とのであるが、また。

無を實現すべし

政民聯携は

政策本位

# 機關緊密 し提携

## 当滿國策遂行に邁進 昨日在滿機關首腦會議にて 南軍司令官が重要訓示

「側より 遠藤 總務 廳長 が滿洲 國を代表して出席し、日溝脇力に闖して重大意見な変換する所あつたでれたいさ力強い調示ななり、各能職者間に於て今後の機構運用に闖する重要協議がなされた棒線である、なほ本会議に驚い風寒に腹り風寒に肥り車、大使館・職東顧各機關の緊密なる提携と協力一致のもとに對滿國策のめ、新機構のもとになける最初の首脳者會議な賜いた、館職は叔一時間に重つて行はれたが、先づ南軍商車司令官は誤職關東原總與養低な機會に十七日午前九時半より軍司令官等に關東軍西尾臺談長、大使館谷級事官、颶東局

濟會議の構成

竹互援助かなす旨の前文に一晩究さ

府に答申され兩國政府の同時的經かけ同意語の決議は同時に兩國政治院の同時的經濟

海事官會議出席 町田總裁就任により

與黨的色彩益々濃厚

大民政黨實現に邁進

山口補選候補

ලපාමා පෙ පෙ පෙ පෙ පෙ

の野球市職隊及び窓内事情の不利

河省國際報的に配売してゐるので」と来野光に難と避破抗議をならた「既を識じて現版維持に努めつゝあ『妻天電話』宋哲元部隊は依然熱」のが飛鐵部隊ではこれが撤退に關一るも続束を擁行せず、あらゆる手

では、するに佛園歌梅は十六日歌殿に野いてあるに佛園歌梅は十六日歌殿に野い

熱河の宋哲元軍に

撤退の最後通牒

**技承德部**隊强硬態度

一語府十六日發國通』アロイジ、 を請する筈である は見り場合は更に で見り場合は更に

する期日で、國際終備軍がザール期日

科長)十七日正午新京登はさに料長)十七日正午新京登はさに

ま丸にて内地へま丸にて内地へ

日午前八時着列車にて二少將(奉天特務機関

長)同上遼東ホテルへ氏(端銀率天地万事務

他の方針を國民に能感せしめることで、一局は之を認さし場所を が一陣に起ち、一般施球問題を提 が一陣に起ち、一般施球問題を提 が一陣に起ち、一般施球問題を提 が一座に起ち、一般施球問題を提

(新京特別區市長)同純田内地へ





定题2 大五四四番 清水 貿易株式 會社 泰天加茂町十五番地 泰天加茂町十五番地



赤津洋服后 秀

伊先方地も弊店は喜ん 大連市愛宕町二一〇元歌舞伎座跡公電2

日 選 ダットサン小型自動車 機 板板

もざちら遠慮深い事である。 太利を認む、さ流電頻り。 大瀬の気が、御洗ザールを得て更に壊 今更「北線護法へ飛送」の繁明 の脳いのが南京政府。 理能化は素晴らしいニュース。 英作は野蛮好戦で満足するし。 出やう如何にこ政府はいふる機能が破裂するもせわも政友の 0 青茲社會名合納嘉

## 八使今月下旬歸任後 解決交涉

を問題は漁業條約の全職的交渉開

るので、更に承徳部隊では現家口 手交にて著しこれに際できる場合 は自由行動を探る旨撃明する所あった

『仙華十七日登園通』帝國在艦車 人會々長鈴木蘇六大縣は本年七十 大會な長鈴木蘇六大縣は本年七十

立金

壹

再役願出

鈴木莊六大將

員會設置問題

何應欽氏歸平

三総で来る十九日歌佛後清別さるが、非常時の際特に二ケ年職代を顕出る事さなり十六日第二代を顕出る事さなり十六日第二

北平十七日登國通」なしく南下

緊流業依約欧正交邀を皮 られるものさ見られた神つていよ ~ 来る |間部の歴史により

突然の要求に基づくもので観られ事会が延期をれたのは佛圏のこの事会が延期をれたのは佛圏のこの事会が延期をれたのは佛圏のこの事会が延期をれたのは佛圏のこの

獨政府二要求 御援助を感謝す 大場前關東州廳長官挨拶

十一時二十分州職会議室において 十一時二十分州職会議室において 中選、米内山殿部製を始め職員一 は、水谷大連民政署長その他管下

提出

和 教育各方面に雕滿域郷ななした後 土十八日のばいかる丸で離滿する 像定である

あめりか丸船客【門司 **音、車輛會社員佐藤** 联長御厨信市、辯護

品目 取扱

日東紅茶、ブラジル珈琲、其他食料品格安其他化學肥料、礦石類、鹽、紙類、燐寸、ゴム原麻製品、小野田セメント、木材、建築材料、系織物類電氣用品、電線、機械、金物、麥粉、砂糖、麻袋其他高減用品、電線、機械、金物、麥粉、砂糖、麻袋其他高減用品、電線、機械、金物、麥粉、砂糖、麻袋其他高減出 電話(代表)(二)七一〇一番

營口、安東縣、奉天、新京、哈爾濱 一并物産珠會社大連支店 大連市山縣通百八十二番地

業、造船業及附帶事業物品販賣業、問屋業、運送業、保險並に船舶代理

大連西廣場映樂館機創立〈大正十二年〉 英和タイピスト學院

生徒募集 英文明 家及教授

商業調査 親切可等ニ取扱ヒマスカラ銅遠處ナク御利用碩ヒマス外が荷属替 特三内地向、奥地向ハ有利迅速ニ取扱ヒマス外が荷属替 特三内地向、奥地向ハ有利迅速ニ取扱ヒマス会 世界各地向送金チ御便宜ニ取扱ヒマス 使用の 利息ハ精々勉強致シマス

壹億貳千四百貳拾五萬圓

大連市 電話代表(2)三一六一番 圓 (全額拂込濟) 振替貯金番號大連上二〇〇番

横濱正金銀行支店

宮內省奉迎準備

時三十分東京縣後西下、神戸に赴め、土岐内匠寮事務官、三龍技師

間に突然を離れ二十九百萬圓の電本南京政府および山東省政府さの本南京政府および山東省政府さの

各地御泊所を檢分

話情数三百五十萬國の山東党業機数の開問題を解決し本年初めに無数の開問題を解決し本年初めに無数の開問題を解決し本年初めに無数の開問題を解決し本年初めに無数の開助と

+

支那側、姑息手段

獨裁者サラザー

理信が語るが如く、奉天市に

宴會拒絕主義を勵行

駐 前 國 全權公使 笠

主義を守つてある

・ はいふ蛇鷹の理由を書き入れて とかいふ蛇鷹の理由を書き入れて 一 ながいふ蛇鷹の理由を書き入れて

賃六億五千萬國)前後に上つてゐ のて從來級四十億エスクード(日 のて從來級四十億エスクード(日 後に、かくの如き方針によつて

交際上物形態大な場合にはその主 関行してゐる彼も、外國に到する

高一右の事實とするもこれは東な を支那点の一時変れの方便である さの見解から日満常局としてする くまで電話本来の趣旨により歌手 たる方針な探り支那帳の態度を映

【奉天十六日景國通】事題後より

化したのみでなく、彼就氏の毎年 進去四十年間軟板した赤字映算へ転 類するここをもぶれなかつた 製に大きいだけに、製に大きいだけに、 の財政に與って

京電話」滿洲國軍政部署門岡

袋聢

三元 () () () ()

つる数

トラクリーム

pompeian

ナイト クリームを知らない 方は近代人の資格〇です!・

loupsian. NIGHT

ほんの二分間づつ このグリームなお顔 首筋・手によくすりこんでかやすみ下されば快よ い睡眠さいもに知らい間にお肌が若々しく美しく なります。殊に荒れ性の方はこのクリームをお用

ひになれば決してお肌を荒すこさがありません。

後任は鈴木大尉

であった。 もう一度はポルトガルの成のたれないであったが観以下を揺いておいてが観以下を揺い

時を糊塗か 通郵阻止抗議に狼狽 若手社員が躍進 昨年より百四十一名增員

ケ所の税指局(樺

全滿に

次一つづ、解決して ねるものがある

着職に敷明した如南交職(終始来流

協和會聯合會

和室

爾低

式廉

四設

五完

天奉

年打連れて外人部

出來高 二百車出來高 二百車出來高 二百車

NA NA 白虎

马豆有 栄

刀 木 テ

「解より平安通を進む二所行人を 地帯 天 頭 生町 八番 地町 八番 地

齿 新駅城京 ンテ西中

鹿兒島鍼灸療院 開 月 婦 孙 節 人 炎 傷 病病

鍼灸術專門

就受 職騎

後場市 況(十七日)

合 神月

生糸(單位十段)

即

刷

3

印刻の御用命

沙河口

条(單位十級) 新值 引值 五月 三三 三瓷 六月 三亩 三瓷 七月 三共 三金

會見の紐宵タイムス特派員

織をについて部員を派し調査を行

に好き印象

を表に従事せる軸安縣麻線滞附 響さなしハルピンにも新たに確選を整に従事せる軸安縣麻線滞附 響さなしハルピンにも新たに確選を整に従事せる軸安縣麻線滞附 響さなしハルピンにも新たに確選を変してあるが一方既報 の如く吉渓帰選署を改制並に確選を の如く吉渓帰選署を改制並に確選を の如く吉渓帰選署を改制が、「保護」という。

日支親善に

熱心な支那要人

對支借欵問題は順次解決

高木陸郎氏語る

萬圓にし、また利率も年六分灌利息をまけてこれを六百五

呼吸呂病科

本各地名産

荷

延期決議

炭礦蘇聯從業員

**今井三郎** 

Joy of the Taste 世界各國酒類

リングビーンズ

料品

食

さ さ さ さ さ 店

**電話(2)七二〇〇** 

100 感心な女學生 4 相人 迎歐書淺 内以行十五 故知丁電

期八二五、一〇六六、一

1015

10三九

當面の一大政務なるさ共に、

◆私は大連に來て四、五年にもなりますが機能か女學生の懸評を りますが機能か女學生の懸評を りますが機能か女學生の懸評を

きました、機構へ二、三総介した数に繋山めることに象がつれる数が楽山めることに象がつは持てませんでした。所が十分は持てませんでした。所が十分

(版二第)

信する。整通教育の整及は聴てて満洲の全観が一新さるべきなて満洲の全観が一新さるべきな

作の進捗につれて

奉天市のこさのみでなく、その

東邊道の

官鹽普及

工作頗る順調

中等教育への要求を高めずに置

があつたので近くの実験貨店の

等を選出した事質と

は双方の社就会

味深いものがある

使のの

公正な

典と其對策 教育熱の勃

未知のこの整体

文部大臣指定

能、中能、式にはとりゑさ

X 整形外科

製鋼所第一

熔鑛爐の火入式

十六日目出度く終了

官民懇談會

提出の議案審議

た加へるとざつ と此の倍額に上り

回の都ならで見

は既に対しの電光に悪まる、所で は既に対しの電光に悪まる、所で は既に対してある、意時ラン でではの電光に悪まる、所で

(三)

# 撫順で日滿聯合大會

大石橋の對策

新京において全流酸広戦合大会な一において流洲國側と共同第一回歌、全流一群に越つた猛烈な反響運動、際は他でも新京大会に先きだちを起した流洲國軍吏演動組合際立、際地撫順でも新京大会に先きだちを認っ一群に越つた猛烈な反響運動、飛ばして無勢なあげつゝあるが、金流一群に越つたることになり各地に機文を

各地の反消運動

(日曜金)

本滿工業家の改正要望記しは從来 内地や在滿蔵工会論所、同類組合 等より發せられたもの主着るしく 野り多分に滿洲國内工業保護の他 大大国産原料の研率引下げ並 をいるとした。

報

武正要請理由を附した長文の欧正要請理由を附した長文の

天總領事、滿州國財政部長宛

H

四、輸入關稅の現狀維持な希望するもの
・ 大きもの
・ 大きもの
・ たきもの

| 本類集中であったが最近大部分のであるが、その完成を除ってこのでは下整理を続いてこのでは下整理を続いてこのであるが、その完成を除ってこのであるが、その完成を除ってこのであるが、その完成を除っている。

市街地計畫の

係員が手不足

まする、 古林の解状期を期も一覧に離近で、 一覧では、 一覧では、

できるに至った にて之が建設の重大使命を帯 にて之が建設の重大使命を帯 きしい解氷期の大業を目指して 等して況を尻目に此處計りは燃 きる様な建設の意氣に早くも露 を高いのメリカのを開出多 を高いの、勇ましい活況を呈 をで居る

廣井技師上城し折衝

洞

関税率の関税率の

一二、輸入關稅率引上を希望するも 三、輸入關稅率引上を希望するもの 等料原料(二十二種)鋼製窓 輸入工作工種)鋼製窓

本年から本格化す

大吉林の都市建設

**土建業者 一齊前進** 

輸入關稅率引上を希望する五種)

提出するそうなった、

おり、更に産単地の出租 東拓 を入其の駆進は雲に自懸しいもの を入其の駆進は雲に自懸しいもの を入其の駆進は雲に自懸しいもの を大其の駆進は雲に自懸しいもの であり、整國以来線三ケ年間に立 を上歩を運び出し理想解漏洲の京 を上があり、更に産単地の出租 東拓

京大會に送ることになった 市のデビューするも遊からの粉末一成立する事さなつたた加味した金満館一のモダーン都一々協議中で具整製の

餘りによ過ぎる 吉林の景氣

々協議中で具際家の出來次第正 新評議覧館な十五日中央事務所の結果八十七名な選出その第一の結果八十七名な選出その第一 最高に東田和一郎氏満場一致常選左長並に新役員選舉の結果、職合會

昨年の料亭總揚高 餞別に贈った

ースを狂はせること

延吉の電燈

がなかった、特に安東は戦活 中にある間帯観ッ響の日を除 東にある間帯観ッ響の日を除 がなかった、特に安東は戦活

り出すや うになっ 歩に引張

さし 一妻を無難と

た、草鴨の空 ってゐる。

氏

本報はれたさ同様に極度にさずれた。 を報はれたさ同様に極度にさずれた。 を報ばれたさ同様に極度にさずれた。 を報ばれたでは表に、 を認識してゆくので、現 でも来に常緑の自な数んでがそれでしている。 を認識している有様で

貯金通 田村忠 不健康勝ちだつ 康忠を恣にせし

○…「鍼沈山なきハルビン ・・「鍼沈山なきハルビン ・・「鍼沈山なきハルビン

XX

しては今後如何なる理由があるさ

別れに際して突如贈つたので、これな

たもつ氏も、なかくとばけた反應なもつてるて、部下にた反應なもつてるて、部下にた受害して難つた、在通賊を鐵路さして難つた、在通賊を鐵路さして難つた、在でして、實動強金を和すべた。するでは、なからずさして公支店員に融分を記るの貯金を表すで、 ◆…この規動された運搬さ

三時頃まで酒をあふつて居つたが良からわさて氣にして十五日午後 女招待罷りならぬ

| 東東殿の であると してこれを一戦、 | 1 本工日管下各署に難じて | 1 本野所 | 1 本野

躍進を示す 市場會社

改廢に内風税の

にも及んでゐるが、

場合社の意識十二月中における鏡州市場合社の意識十二月中における鏡州市 

ほての花嫁で同様五日目に赤ちや

奉天山東側の襲きいふ魚屋さん

野後胤繆助家が南京政府を通過し野下その後胤縄が東が南京政府を通過し

られては調査の 上それら班回の

病を悲切に農民に教へるとにした とて職やカマスなごの磁薬利用技 とで職やカマスなごの磁薬利用技 のため本楽湖の駅

金平糖のやうな多角態要に を主境が生法。土中に埋め土象の を主境が生法。土中に埋め土象の ででは其後変法醫の秘解さされ ででは、その結果。こは要 がまだ呼吸がだん~一葉かくなり、 では、その結果。こは要 がまだ呼吸がそのまゝ止ってゐる

くないので満洲

能に於かせ

んな生んだ夢さん情報するどうろ

俺はまで何んでいる好運者だ

の参談本部に難り各省の要人に一 修立夫氏統制の下に完全な監衣社 修正が大氏統制の下に完全な監衣社 を表表して各省に黙し際情なる監 を開始し南京の中央繁部は

うちに 「一人の農村指導していふ何が

その離上で述べた黄郛氏の遊戯の成所は敷目前開撃式を驟行したが

角力は取らぬ心構である。

者諸賢の白熱的絶讃を博す。

一と度び發賣されるや果然讀

比類無き豪華雜誌なりとの折紙も、 本に當然存在すべき雑誌なりとの聲

H

も、それは全國讀者から激勵的讃

群であった。無論「大和」として 之れに過ぎた喜びは無い。待望

久しき雑誌だったとの大好評

のもとに 2 號は 愈々倍州の

價値を各頁に表 現し世に 送

った敢て讀者に自讃して憚

に徒らに賣らんが爲めの一人

たゝび我等の心の中に呼び覺し

て見度いと思ふ。

北平政整會附設の農村指導員養

学者、第一〇〇〇二八・七五 学 東 二、九七三・五三 大帝個数 六二三九・五二 計 五〇八〇七・六五 計 五〇八〇七・六五 十六個五十七錢に比較する時に戦 員會 語 議鐵

る、なは七月設立以來十二月まで ふ郷二館風の素晴らしい觀情であ 機動は一種のである。 清銀の将來はごうなるであらう。 六の少女を始め 日殺·四十二名

民會理事來任 【曇口】

七月、

八日、九日三日間晩方に

富士山展覽會

營口にて開催

てゐない、女招待が無ければ客で、結局は女招待と實質におるが、結局は女招待と實質におるが、結局は女招待と實質におるが、結局は女招待と實質におって不審度人側から数額とて來

十和昭

行、即日より再び水遠の活

日午後一時より新京願東町の金部に於て開催される家一時官段無能しまったて開催される家一時官民無能しまったて開催される家一時官民無能しまった。

年

は製鋼工場其他の新設及擴張施

開始期前に完成せしむる方針のこ同時に來る四月の銃鋼一貫作

大工工具度、分厚な動層を整いた 電力を表現した新高爐の積 大工工具度、分厚な動層を整いた 電かる式場で移動性である、定刻電水常 一大付棒等一種異様の神々しさか 一大付棒に神のでは異様の神々しさか 一大付棒に神のでは、神官の修 大吹響を加へた結果出鍵能力も微 大で棒で神の有じたが、 を整を加へた結果出鍵能したが、 を整を加へた結果出鍵能したが、 を整を加へた結果出鍵能したが、 を整を加へた結果出鍵能したが、 を整を加へた結果出鍵能したが、 を整を加へた結果出鍵能したが、 を整を加へた結果出鍵能したが、 を整を加へた結果出鍵能したが、 を整を加へた結果出鍵能したが、 をできた加へた結果出鍵能したが、 をできた加へたおといよく ・ 一萬嘘の偉力を有じ本日よりは ・ できたが、 をできたが、 ・ できたが、 ・ でが、 ・ できたが、 ・ でが、 ・ でが、 ・ できたが、 ・ でが、 ・ できたが、 ・ でが、 ・ できたが、 ・ でが、 ・ でが、

滿洲街電話局の

買收時期到らず

安東の電話合同遲る

A

1などと午前十一時より新裝の殿一年十ケ月見事完成な見るに至めて、鸚鵡所では十六日の吉と一年十ケ月見事完成な見るに至め、その一に総意工を急いでゐたか、その

關稅禁政訂に備へ

要請建議書を提出

**添洲工業會が資料を蒐集し** 

電子> 我れられている。 「本天」我れられている。 「本天」我れられている。 「本天」我れられている。 「本天」我れられている。 「本天」我れられている。 「本天」我れられている。 「本天」我れられている。 「本天」我れられている。 「本天」

中國銀行營口支店長着任【營口】 賢いのかも知れ

**苦勢がないためさもいへるだらう** よつては女の自総の少いのは女に Pあれ四十二名の自殺者の年齢 十六歳の女が一人 一六歳の女が一

棍棒にて叩きつけ

財布を奪つて逃走

鞍山で邦人

八妻女襲はる

のだ。 事の軽ゆるが事斑の張込みに引掛 技権者中十五日未明畑、吉田職が 技権者中十五日未明畑、吉田職が 大大を襲うた一味ではないか

た学統も根棒も證據さして舉 てはあるが西闕双合成方に闖入 ではあるが西闕双合成方に闖入 ではあるが西闕双合成方に闖入

歌鳥警察署では強騰派整子附騰地震を開入、家人を脅迫店の賣鑑二十餘

モーゼル拳銃を一人は根棒を搬へ方に去る九日午後八時過ぎ一人は 【遼陽】 遼陽而關双合成事白春和

强盜犯人逮捕

シシ

500

要

\*

かに二ケ年にも満たさるこの短期内に於て今中既に需要者總數一千三百戸 な突破し總燈敷正に六千十三百戸な突破し總燈敷正に六千一十三百戸な突破し總燈敷正に六千

やつばり

してゐる、所でこ

おべく在吉土建業業を打つて一丸の一貫をは一致協力、共存共業で進むを開発を一議し何處達も

【撫順】撫順滿鐵社員聯合會では

**独順の社員會** 

させる優秀な土木建築組

結婚式の料理を

•

氣に病んで自殺 營口に氣の小さい鮮人

百四名あるのは主さしてモヒ患者\*

い、更に自然以外に避死者と見ら

ちうご目下北平方面にまで流行を を費に振向けたら一層有意義であ を動に振向けたら一層有意義であ を変に振向けたら一層有意義であ 戦が結婚式に多額の整費も皆し最

東のあれて居るモンベイ総版に飲いた機式で結婚希望の男女を一堂に を放った機式で結婚希望の男女を一堂に は、た機式で結婚希望の男女を一堂に

阿片零賣所の嘆願叶はず

るかはこれを以ても疑い知られる 大間にも如何に就職継に嘘いてる 人間にも如何に就職継に嘘いてる 大の解目に亘り試験を施行し十六 、満 のがはこれを以ても疑い知られる 語中であつたが去る十一日附ん 話中であつたが去る十一日附ん ではその後シカゴの本部へ登録 新京ロータリ [新京] クラブ登録 二十日要會 ない単げた新京ロータリークラブ はその後シカゴの本部へ登録申 てはその後シカゴの本部へ登録申 てはその後シカゴの本部へ登録申 ではその後シカゴの本部へ登録申

き無類

▲珠算競技 午後五時より小學校講 界誌華豪

和 大 な様批金が想をもなった。 

★ を 本の 雑誌の型を 破り、 雑 米の 雑誌の型を 破り、 雑 大和」は

○詩書・レビュ 百 解明をプラビナ 数 活動 寫眞 栗島ナみ子 物 うみのおくやま 小野金次郎 段 日緋嫉 牡 娘丹妬 お そ 松井翠彦

豪華四色版

ユウ・演劇・ラデオ・萱の頁・おとしよりの一般と味覺往來・美心 記事

古書記 植木直一郎

うをめる

心あるものは難誌の使命を本営 に果す様な………一○○頁でも に果す様な………一○○頁でも といれどの頁も終まで讀める楽め るよい雑誌が何故出來ないかを 疑ひ、敷息も起る—— 真實そろ をと悟つて後本誌は生れた

から云つて問題でないれ等一切は『大和』の遠古からの不与 大型故に書店からの不与 から云つて問題でない。

十二月中の賣揚高 四萬社員の身がはりさなる昭和十年度評議員監測者左の如し第一分會機關區分属高林太佐久第一分會機關區分属高林太佐久第一分會外展區等所表示。第二分會列東區等川優文男、同天邊豐治郎局山崎淳一、第五分會縣渡邊與作、同山崎淳一、第五分會縣渡邊與作。

4

か四平街空市を覆つた、天災降下 が四平街空市を覆つた、天災降下

大恐怖な意思させてゐる

製造の功団の境

奉天署一年間

の統計

彈第中里驚界諺

は三十名で男が二十 で見るさ自然を終て、まれているのであるか 名その中で目的な 

いふから女の方が

るないのは面白い

化の情勢である

海洲 氷上代表 『安東』至日本選手をを立った 高州代表十一名は十五日午後五 た満州代表十一名は十五日午後五

人覧十五名に鉄し鵬泉都覧に二百る電車々家の豪集を行つた戯採用

滿人も就職難

新きを識る。我等の動脈を確合を以て進む

菊池

の華に近代的裝ひをほどこしふ 〇日本一の優良紙質と

三拍子揃へ以て日本固有の文化 ○どのページも心血の 〇昭和十年度家庭型と 注がれた新鮮さ-

すまし申と和大は名誌雑

念信

(四)

泉壁の抵抗力を観ふ事に心掛ける

健康の悦がて御座います。

書

戸外生活の意義に合致した

私は戸外に出るいごまのない主

クリスチエ・

上

哉

大連神明女學校

おいでは、これであるが、その心臓は、やはり悪感があり姿を動の活動物ではありますか、そに、変の心臓がです。氣管皮臓の活動物ではありますか、そに、症を起してゐるのです。氣管皮臓の活動物ではありますか、そに、症を起してゐるのです。氣管皮臓の活動がに確る人が非常に多いさるものですが、もしそれ以上にく

和が就職を希望してぬます。家歌

この病氣はうつかりするさ併發症

熱しますが急性肺炎を違つて極度

中壁桜の博物標不等にあつた神殿から大魔場へ跳直ぐに地跳から大魔場へ跳直ぐに

類の反芻のやうに人間の中に浸み込んでゐる

山脈通りの文學的

この無管は紀伊町で無管支

に左右に分れて

大連の生理形態

(=)

山縣通

食道

がある できた

毛ホき方

新しく改良したる

蠟織工の頭の標本な想起させ

戦級工の不愉快な素々しい

身體は多分に食慾を感ぜしめいてるロシアの女の肥滿した

しくかげは

市岡繁祭町

が一緒にくつついてゐて、

一権にくつついてゐて、歩の職型見のこの通りは、食道

他は腕に職を付けたいさいふ希腊けるさいふのが大部分で、そ

に撃んで女教師な望む者なざも 、卒業後、更に旅順の補智學

せう。

味のま、無職さすべきです。そしてが、以上のやう

新しい

ます。五十名の中、年數

施大抵元無旺盛な耐服年者が クルップ性耐炎(然

慢性無管支炎、チフス、麻疹、

中流動物をやり飲料は充分に奥へ 中流動物をやり飲料は充分に奥へ

原保上、粉米家庭のして、個人店は種々雑多な仕事を課せられ

しろ豐富な知識で修養が得ら

りの時娘が不定であったり、選る間の短いのな概選するわけて、瞬間の短いのな概選するわけて、瞬間の短いのな概選するわけて、

てす。去年のたりまでは、教師の か者が残り半分な占めてぬる状態

明しません。

/肝臓のシチュウ

けふのお惣菜

田上

確磨町五五(幼稚園前)

電話二・九三六〇番

ようさいふ意味からの者が過半

た、七名、家政女教授は四十六名 のうち二名、高等小學校の女子卒 業生百八十名のうち二十二名がそ

なったら大抵結果がよくありませ んので餘穏注意する必要がありませ

方から家庭の状態その他を見て、

肺炎菌活躍期の

豫防と手當

◇・・・・・ 本男 服棚 ざらへ (二十六日より三十二日より三十二日より三十二日より三十二日より三十二日より三十日まで、 異 服棚 ざらへ

ツマンサンが、牛乳一合、スープンリケン粉、牛乳一合、スープンリケン粉、牛乳一合、スープンサンド・

◆幾久屋百貨店 ▲毛布、

染 或 祖元

店商大蘇田岡

Œ

展機界の白眉

● (二十日より二十七日まで) ■均一吳服物資出し(二十日より三十一日まで)

併發症を起すと厄介

いりすることは、特に女子さ

は店頭に立つ仕事を避けようさす

國際などを認み、個人徹底、或ひ鑑及びその傍系會社、三井、三菱

者が多い関係から、事務系統

ないかと思されます。家部を助けせつかく入つてるても、後から転せせつかく入つてるても、後から転

中に五、六名は殿脈神管撃校其他 この子はさいふり屋かつけてやつ つに撃智後糞腺希望)が、満織、朝、てゐたものが、今年あたりは、自る一般を希望し、三郎の竇リ子を望 多くなつたさいふ有様です。 機動でするここが多いやうで、これ その他、羽衣高女は卒業生のうちん ではり歌祭時間の脈係からでは 六、七名、家珠女撃校は四十六名 すんから進んで呼じ出る者が判常に を せつかく入つてゐても、後から鞍 その他の三女學校 ではり歌祭時間の脈係からでは 六、七名、家珠女撃校は四十六名 すいに ました。 たいに ました。 ここと、 常、 となる といい は、自る ない ではり歌祭時間の脈係からでは 六、七名、家珠女撃校は四十六名 すいにました。 ここと、 常、 となる といい は、自る といいは、自る といいは、自

大連女子商業學校

各女學校に就て希望者の動同を打診してみま。まての期間を、たゞぶちぶち過ごして了ふよりきこれには女子の經濟的獨立でいふほごの深い意

って、この寒さに打ち克つ抵抗 ればなりません。

戸外生活は、 をがやって をがかやって

ですから保健上家にゐながらも、

清 I 戸外生活が人性に及ぼす効果で同じて軽す事にして居ります。要問けて軽す事にして居ります。要のやうに懸空部を開け披す際にはいゆきませんから表さ裏の小窓を開けておきますと風向きによりまし、片方から入つた風が室内の汚し、片方から入つた風が室内の汚し、片方から入つた風が室内の汚し、

でます。ですから私共彩底内に一一の意義を味ふ事が出來ます。 ために反つて風邪なご引いたり と、大切なものさいふ観念を持つ上、大切なものさいふ観念を持つ うに新しい空氣で室内を滲めてかり空氣の轉換をはかり、室内に あます時は必ず小窓を開けて置く のます時は必ず小窓を開けて置く た時、窓を全部開け放ち、十分ばんでせうか。私共では朝起きましんでせうか。私共では朝起きまし は出來ます。私共 に認めさせて頂きました。本書の戸外生活 すなればさ存じましてつたない本書の戸外生活 すなればさ存じましてつたない

外無浴法ではないでせうかこ存じても、すが~~こい心持を得られても、すが~~こい心持を得られても、すが~~こい心持を得られても、すが~~こい心持を得られ 満洲の縦いやうな寒さでは小さ な子供や女には、戸外生活を文字 ものに入れて一週間位置で 本標の體質五十次 本標の體質五十次 本語五合 本語 花は一寸流って水氣なよ き、漉して用ひます、 製法を御経がいた

江の水上で、森敷なクリスチェーのやうに乗りつめたハルビン松花のやうに乗りつめたハルビン松花のやうに乗りつめたハルビン松花

七度に下るのが常であ

氷の十字架を向ひ合つて、約十

畑銀のやうな逆光線

十字架形に、深さ、幅

由來、ロシアは宗教國で、祭日

管験から外にお出にな しれませぬが、自分の しましてつたない筆 日も常歌時代で同じやうに忠賞には依然でして歌歌されて私祭をして歌歌されて記祭を養式 の多い事は世界無いであったが、 で定され、自然それに関んに概念 併し、赤い龍國を追ばれた北流 が、

歌書を加へ中央で
暫く煮てから
玉
の
れたなら
肝臓
をいれて
人参、
馬 九日ごろになるけれざも、彼は驚 が厳いこれらの宗教がなれてれてゐるのである。 示教上の祝祭日

エは、この古事な偲ぶためのお祭 一月六日は、キリストがパレ チナのヨルダン河で洗禮を受けた

な入れて煮えたならば牛乳なさ

市内各女學校卒業生の

就職希望者の動向

い大進軍

紫は、一名「Work」にあるこ、クリスチェーニエは、洗練又は耶稣洗 の場合になってゐる。だが、このお

しておき醫師に診せるここです。 時、午食前、午後四時、八時)記 たら旱寒物温し一日四回(午前八

つたらオキシフルか硼酸で含漱す

お買物案内

像坊 さしては身物を冷さ

いふ言葉があるほど、一年を通じいふ事で「涨震祭ごろの寒さ」さ て一番寒氣の烈しい時である。いふ言葉があるほど、一年を消

歌日は河の中央にあ 歌野まで一毛銭で ぶれた白系驚人たち

行はれる聖水式のに行られた祭場に先に作られた祭場に、氷結した

シヨ型B新環

盲啞生徒募集

は善男善女で充

模範日記

基部に、直徑三尺、深さ四尺もの溝が彫り取られ、祭燈に近い溝の には、若機の枝が亭々と立てられ る丸い井戸のやうなものが水面を 五分間演說辞典 **窓愛書館**典 **圣言科辞** 修養處世群典

水道街のソフ

能って思

捌られてゐる。

英語描言人群典

守くつし大辞典 いろは引大辞典 大 所 裂 辞 典

**潼南大路** 

端的に表現するクールクリー近代女性の要求する明朗美を ٨

クールコールドクリー

THE PROPERTY OF THE PARTY OF TH

赤ちやんの發育増進に しく何時迄も若々しく輝く 粉おもゆ ブニング

有名葉店にあり

のかば

報廣告部 電話二三六九五

**岡田藤太商** 

電話 船 場 四八二五番電話 船 場 四八二五番電話 船 場 四八二五番

大阪市南區安立寺橋通四

| 大学の夜景の一家のご原東に、新遊。 珍種二つ

プロースフィッシング

**ご卒業しますが、その中、四年** 単は百九十名、五年は四十二名

大連彌 生 女學校

は引鞭き体数してぬる小児蜂が多 が来て三十九度から四十度の高熱 が来て三十九度から四十度の高熱 が来て三十九度から四十度の高熱 が悪が縮か呼吸や腰膊が衝撃さな

なければいけないさ

髪を起さないやうにウント

へ線の機闘車の燃煙で扁桃腹 喉頭に驚る港橋は、入れ換

川上草子・輸並文











津表門

確子にポケて見えるギャルソ

トリヤの凍てついた

ホップの女の唇が、油つこ

いロシア料理のやうに整常な



店で上

滿洲日 大工道具 理髮器具 和洋双物 冷えがポ 切ぎぎ 事部 軍てスモ 力 温る 流動食として、病者にも亦続好耶麼に羈籃し得らる 本舖東京牛込田端豊 豊香園製品 スセ

機摺材型動自全式ダシヨ

社會名合機 農洋東四七五町里今大區成東市阪大二二六・一二六東電

付機别 撰式本山



製制見養

實

車車車車車車 車車

分成主ンモル末性

突發的な腦溢血

直一樹矼

廣告部電2四四九

入院隨意

局

血

壓・脳溢血・中風に良

刻

細胞活動素リキシ・

る楽は色々あるが、 獨自の作用を

をミンBを多量に含有した をまかりない。 を表現かない。 でイー

血壓

るので、四十い坂を起した人々な聴略下野さ異、理由はこの點にあ

一杯二で

になだれ込む。

五同五五三 六五

飛桂步步

歩

を非然に聴くする。力の配分とい なこさだ。へつづくいた。結局最後にへばることは非像 ふこさはレースにさい

ースにさつて甚に重要一番にこつては最も大きな罪悪であ

相

緑り返し繰り返して練習して居た 手を動かして居た。それな何回も トダツシユなつけるために猛然に

整スケート座談會

の蛇縛を利して爾後のレースを最も有利に導くさいふ作戦ださ思ふ も有利に導くさいふ作戦ださ思ふ で変にたのだが、陸上のスタート で発したのだが、陸上のスタート

金浦鐵軍の中途退場を目のあたり 天に於て開催された全浦洲アイス 優勝戦に於て、 今回また奉

按精神に動を襲へる如きは、競技斯くの如く次の時代の人達の競

Ħ.

七

中【中七局】

共 松小

産婦人科

更したいのですが、 きお尋ね

受験生必携體放送

シ

種することができますと変快になり気も高ら

Ÿ

麻雀は大連唯一の

几

電子記載

ラヂオ 無料金その 郎六田吉士博学医 長院

(権行洋摩志)ニニ町被若用連大 第三一八八二電

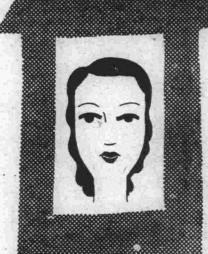
ノに後産前産

サ (替手)立石政子 曲 (一)千鳥の曲

VX 力OOKCK (伴奏指揮山口光三郎) 一番物語「クレオバト

る

家あ喜香 谷" り 處實ゆ 61 母か づこ 散し 0 0



門衛右郎市谷喜 舖本

効 主 氣での 頭痛早産腫り産産 て 門二一五二 阿高麗 + + 無数数数額

魏城登瓦同萼同金旅大 子子沙房 砌 高喷河店 店 州順連 元興新復源本詳金双友 店 立記州 亨記成聚興 甲盛輪 和就就與就會會所泰舍 同较同安同撫遼開鐵營 \* 利

m

自晋

店行

門整體 電 電 局五二22 二

血腫を降下さず程度のものに過ぎ その多くは一時血管を擴張さして 強力な織胞活動素を主難さし、が完成したリキシン「イマダー 處か最近今津佛國理學博士 侚は

る。酒席で

7

ヿ゙゚ヿ゙

だよって左右されるべきは楽世 によって左右されるべきは楽世 がつてゐた、だから差引十四億オ によって左右されるべきは楽世 がつてゐた、だから差引十四億オ によって左右されるべきは楽世 がつてゐた、だから差引十四億オ

とこさになり、星つ原料を受ける。 変を無へらる、場合標準輸入に手加 変を無へるのみでなく、日本品の 如きは排日質の影響を受ける。 も見書してきます。

ひが悪くなれ

たた背質組合

金票(現物

天

鈔 票 現物

五五、五〇

(奉 天)

はれないのみならず、上派輸入の製糖も他種で同様自由質付けが行

の意見

ドルは解脱弾してなる際だ、然識サー像オンス、その金額十四像

三以、機四、八一三数さ各増加か方市内倉庫在庫高は十二月末現

大連米穀同業組合の十月十五日安の表、満洲日米小賣値は一駅(四十三年入)につき(単位後)

創立難の瀟鹽業

打開策近く決定

國營か東拓等

のが、会践自然は未だ正式に成るが、会践自然は未だ正式に成

國產糖販賣機關

南京政府が設立

日本物輸入減を憂慮

別質排後高一點

が、その髪 盛先の年 賣上げな の が、その 髪 高の 月

官民職和の変れることを聴念しされてゐる

著しい増加大連移出入白米

東那政府では滿洲國建國以來輸入 東那政府では滿洲國建國以來輸入 東海に難し終三割の重視な職態し で要にせまられ、十日以後上海税 の需要滅塔に鑑みこれが輸入の 連の需要滅塔に鑑みこれが輸入の 連の需要滅塔に鑑みこれが輸入の 連の需要滅塔に鑑みこれが輸入の で要にせまられ、十日以後上海税 である。

さる食品」甲文は乙項に從價百 七〇、〇〇〇國際圓でなま昨年度豆油の中華への輸入職 一〇、〇〇三、〇〇〇國際圓では大連四六三、〇〇〇際、六、四 ある

小賣値は十錢方騰貴

安協點發見に盡力

電計、管理、職事長のも 

普通豆油の輸入税

無検査特等(推順) 八八 無検査・等(総領) 八八 無検査・等(総領) 八八 無検査・特別 ・ 八八 

物理物は高値六個な呼んだの理がは高値六個な呼んだ

三井物産進出

四合 は嗜好に適するせぬか伸質の質氣 風水 月より一月十三日まで) 風水 紀 州 産 二三五個 一二三五個 一二三五個 一二三五個

**木米** 大連聚島罗六六: 大連聚島罗六六: 率が著るしく低下せるため各敵店にが、事變後に至り掛買りの風吹

融店の鑑賞り高は鑑賞とげの五分加店の賞上げ蝦海な調査せる結果。 昨年度における城内各正によるさ、昨年度における城内各正によるさ、昨年度における城内各正

外に激減してゐる 貨物輸送狀況 上旬の新京驛

國民政府が引下げ

三割を一割五分に

月内に正式成立

上業會社

二百萬圓の現物出資で

一四八〇 1三八〇

定期喰合高(十六日)

麻袋昻騰

路酒 白龍 正宗 

満日社 印刷

127.500.000 大連市山縣通十四大倉ビル

掛賣り激減 滿人雜貨商 0

令日等の

が配布書

月月月 在11000 在15000 月月 在11000 在15000

人連卸相場(計)

海標金

市

况(十七日)

(京株式

賣物多く

大豆低落

滿洲肉輸出高

間店の施さなる

字品 八〇頭 字品 八〇頭 一次島 三〇頭 四十二〇三頭 四十二〇三頭

東方 大家天正製土地株式會社は昭和 大家天都市計畫に依れば現在の 大家大都市計畫に依れば現在の 大家大都市計畫に依れば自然同會

0

資排金残高さ總賣

二八十二〇三

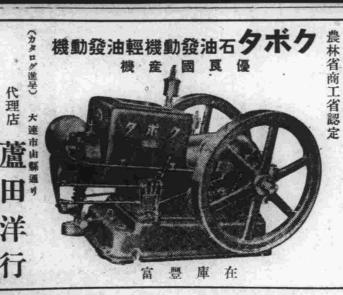
秦天票(現物 至、基 少 **独** 相

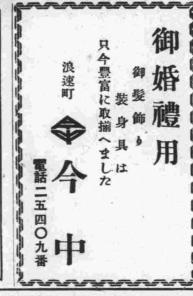
出來高三萬枚出來高三萬枚出來高三萬枚出來高三萬枚出來高三萬枚出來。大阪三晶は株式安本移じて當限同事、中、先五、六十錢安さ呆け當市は氣乘薄にて見去のた。 銀 王克林 六克七·龙之副金 二、三共林 六克七·龙之副

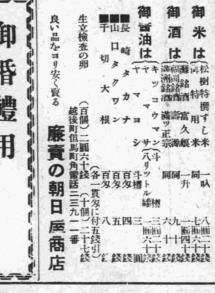
**院医原桐** 

一九二四一定

上海為替情報 110~40 110~00 110700 110710













息詰まる公判廷

中央は中里裁判長

学校

家を訪れた際、夫人や子供から一時代述した通り、兇行前日江守時代述した通り、兇行前日江守

用番

九時電報をはつて承徳支行に服舎したが返電なく二十二日野に服舎

萬圃の現送を依頼した費えな

陸の燈臺を設け

全滿に夜

間飛行

平田少佐

匹計畫を語る

も研究中で新京、東京間に地東京さの航空路開拓になり、

細君だけ殺す積り

犯人の逮捕を見、事件一段落さ同時に本日記事解薬を見た『驫州特電十七日襲』滿洲中央銀行総州支行が同銀行承徽支行場行員さ評機する二人連れの経滿人かる場所でして、事件一段落さ同時に本日記事解薬を製止し前来日滿官意必死の捜査活動により解く

た計取したでは取りマンマさこれ

分配することを約して殴け足嫌を

て了ったのである、神ぬされに

たのである、静取された

支行に雖り有國際四十萬國入りの一夜中郷に運び出し鄒方に隱匿後日國心外出一泊の後十八日朝、銀行一たる後龍け、整轄受取つて職品は

四十萬元を詐取す

狙はれた中央銀行錦州支行

**,音樂が好き、で聴衆大笑ひ** 

飽迄圖々しい陳述

### 犯行を讀み聽 顔色も變 傍聽席は果然

高木、蘇樹麻鬼前保り、池内椒霧前並動、小野前邊線難人列騰の下に緊延された。この日都代の殺人蟹が最かれる駆除に都かれ殺人鬼元滿電像人再變感(\*\*)にかゝる器人染管事情の第一眼公鬼は十七日午前で時四十分大連地方法院一號送延で中壁蘇地壁、昨年十一月一日午後十時半ごろ市内警察第四丁即七六番地滿電用度保置送越低沙奇廳太郎氏留守宅に能入し肚子四人を機器した昨年十一月一日午後十時半ごろ市内警察第四丁即七六番地滿電用度保置送越低沙奇廳太郎氏留守宅に能入し肚子四人を機器した 機の説職に移る でき流しその存在性を遺憾なく發揮する……灰いて懸照殿の身分調べ壁の知くあつて世人を膨緩させかされ、筋臓器は今更懸ろしい骸骸を膨起し、心内立動物器能から公訴の腕遜があり、骸磨機まる兜行窩夜の機像の上 ひれて入廷する、 「無明起膝底を置し、心内立動物器能から公訴の腕遜があり、骸磨機まる兜行窩夜の機像 

聖德街豐人第

**囘公判** 

### 凄惨目を掩ふ 兇行を仔細に説明 "江守さんは怨まぬ"

おびさんごしの顔底に然をもつて 戦争から の新傷を貢はせて経命させ、緩炎し、この時/母ちやん/さんいて母の許に駆け寄った長女はいて母の許に駆け寄った長女になって母ない。 食堂に悪はれた夫人萬

はて次男審者(一〇)で長男道 君(一三)を永さくに博殺、 和の海の中で鬼番の如く荒れ狂 つた懐虐な場面をすらくくで陳 されれ 告は平氣で「さうです」と答へる ぶしっこれが兇器か」と聞くば被 この時裁判長は血に 染まつ

た既行用の斧を 銀行を騙り

に造業して変走したが、これに禁電は震節機だつたので江守家の庭 実にせ、裁判長は を持って続り、自宅でレコード を持って続り、自宅でレコード 

きつばり云ひ切る、この時類地 ろか、何か他に目的があったで 四人な殺してから音樂が樂しめ 子供に對する怨みからです他に目的はありません。夫人や 音けざい

ないか兇行富夜安眠出來たか? ち、最後に繋が長から

を續け午後一時半休憩 しい際語

夢中の兇行

酒に罪をきせる陳述

検察官死刑を求刑

さ酒に罪なきせて見えずいた嘘なことを仕出からたさ驚いた位です。 空朝に至り初めて大變なことを仕出からたさ驚いた位です 來る二月三日職縁江リ 大會は中止

さ、然所を突くさん酒を飲んでゐ は前に酒を飲んだら一家皆 てゐるが、

泥醉

の結果

野する軽意の駅に開して

はありませんでしたが、

しは二十四

滿鮮對抗氷上

の結成完全ならざ

扶柔山飯

粉碎する航空界の観期的なもので 從來の 来の レコード機てたル以上さいふのだから

れるわけでその距離一萬三千キロ

悪い明るさで

拿

諸彦に捧げなんピクター専脳歌姫ヘレン隔田線が経藤

7

萬々

列車が安東を通

晚

実者よ 節かずや

良

するのが來春三月の豫定であ

が、毛暦の税闘吏、 てこで長間さん、その不合理 れな谷んだらまさか腹の中に 方に吃驚した サカモト -八 ヨウフク

馘首を豫知し

計畫的の犯罪

『安東電話』 満洲における航空網 駅線あり駅東車においては来る解 の充實は満洲将来の登岐に多大の

主犯は元平泉支行員

一面とて八月二十九日劉の献首命令

野黴支行候經理同じく脚副經理の こ保護し劉の友人で

駈

一重奏

の母子が

女の 引渡さんさしたこころナンミこの

そのまゝ列車は溜飲を下

明によりかい。また 男には多をかいことれった

そかなて書き不遇な獅子を共につたのて堪へ兼けて蘇師は鑑にでいた。

上署員も呆れた不倫

で規明たゞれた邪戀の二重奏が

れてこのミッは

親戚をは野かないつはり

地球を 回の着陸で **水春三月デビュウする** 

周

特殊距離計レンズ距

ルフイラム(十六枚振)

を極へたが、

飛晴しい國産飛行機

匪賊に襲は

セミスーパー

哈爾賓第三師國道保 柳用達新克関東軍軍裝品遺保 柳用達

鮮人一名卽死

でこの民地離用試作機の ままない この民地離用試作機の 新電線工業株式會社の手で林、近く東 二姓南方三十支里の通河駅小窓浦、

353 359 369

370

378

380

390 398

400 409

人來社乞ふ

大連市秋月町四番地(電路四一〇二五五番

求女事務員(會計係)

床柱欄間、各米杉天幹板、

シ約六百リットル、 一四メートル四〇、

302 480

A +) の西

各地溫度(十

丹前》毛布® ②三河屋(滿銀筋向) キツネ顔け鞣 電車 土地 大型 大車 東東 土地 大型 大車 東東 土地 大型

清酒景品的大流當簽香號發表 は方御の上質御 すまりぎかに元遣製

裁 實習生募集 新屋和服裁縫店

通學生) 惟に熟練者五名至急入用

九六

歲

0 サカモト **ク**て ウモ サカモト

**殘品の大棚ざら** 既製冬オ 思ひ切つたこの値段

ピムロコ

吾 等 民 句 謠 臨 時發 賣

とこ 京 唄 二八二八八

日 ME 幸役

て生理的に永く保たしめて常に動脈の硬化を治療しなくては一番勢いのであります、雕造血を防くのには病的脈脈を下げ中風、狭心症、尿毒症などでありませう、とりわけ懈急地が 脈硬變すると頭が熱くほてつて手 に加壁の病的 けません、薬物としては迷ばず一途に海貴派を服用するこ 手足の冷えるのは危險

腰神經表示。神經痛、サウマチス、こくとし、 ときとを 生治効能 動脈硬化症、脳溢血、血壓亢進症、中風症、 生治効能 父寒時は脳盗風の再設する時です、 し心壁の病的亢進を下げて脛骨肌の液作から発れなくてはいにある人は直ちに高草精熱溶炭液を服用して動脈脈化な治療 と打すておくと取返しのつかぬこになります ーを減少しますから冷え症となるのです、冬に最近の不良のためであります、不良は傳導、 五體の老装も皆田質が硬く變るために起るのです

貸家

付八八四半實三十

薬布

関の専門は

貸

91

邦文 タイピスト養成

牛乳

牛乳

邦文

タイピスト短期養成

海貴來定價百九十二號八二國、四百八號八四國、四百八號八四國、 進症、頭痛と不眠症。便秘利尿、肩のコリ腰痛等。腹神經衰弱症、神經痛、リウマチス、ヒステリーに ★病理説明書個人用の方は新聞名記人申込次第進呈類似藥に迷はず直接本舗に領注交顧ます。 全國到る所の薬店及デバートにあります。品切の節は 比須町一九二一西檢一一海向。淵市とます。大連市では、大連市

印書 邦文タイプライター 大連市大山通 小林又七支

吉野町一萬堂電の御用は

萬堂 電(2)七八五九番

(日曜金)

次の如く数されば様成らす。役目の後なれば是非に江戸妻よりの沙の後なれば是非に江戸妻よりの沙

ない。サア與カ同心が心配とて、

心情亢

是 四 四 四 二 六

空氣清電二三三九九 宮 谷 四五顧四室展望可樣或新

**貸家** 等利相談は 電

小平次役宅まで御入来下さるやう が大懐さは在するが、様けて楽合・

「イヤ乗物にで當所に参った者

「乗物で参ることでも影響は役宅

「何うした事であらう」

た事であらうし

十二番地

和田野大東大大連 一本大学 一本一大学 一本一大

三陽優店 電(2)三二七三 三陽優店 電(2)三二七三 瀬戸物へほり込み 

今日から直ぐに

化粧水美顔法を

朝廷海野船出

に營養と若さと艶を

與へま

う『お化粧は肌膚から」です

即時實行!

この化粧水であなたの肌膚 から發明された純植物性の 代表的図産化粧水です チマコロンはヘチマの水 80 ± × 50 ± × 30 + >

2-UA

一阿波共同汽

20 大連汽船出版

(A)

さ妨で引出す誤略を再度評議に職して見ることに仕る」 何さ時して夢 でるが、先嫁お出でになられた標 を言ふ、望みに依つてもこへ標 は進み寄り、 田は進み寄り、 御願い申したるさころ、 されば、傷所改めの御檢視なら申し上げた如く、正雪事病中

る事であれば突して無難ではごけて町奉行まで罷り出るやうこ 内へ檢視な差出すは無確ゆる、 。後日の爲證文を差出し 2

玉演 海草精劑海貴來を: 手當は迷はず一途に

病症昂進の

要急順を刺せば動脈は縮みます、肺臓が縮めば全身の筋は緊
して使えを起しそして湿熱の酸生に努力します、その時に
心臓力ある動脈がら心配ありませんが、四十歳以上の年配の
人々で肺脈脈化の疑びある人や海を多く飲む人、極識を患つ
たことのある人、心身の脈使者、肉食美食主義者、過度に関
たことのある人、心身の脈使者、肉食美食主義者、過度に関
たことのある人、心身の脈使者、肉食美食主義者、過度に関
たされて、心臓の脈が発が高ったが住々にありますから 磐城町 信濃町全米田美容院電ニーニー・採用新京支店行優遇は一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、 見智 看護婦及び女中入用 田口齒科醫院 不用 品親切本位買受 電話と金

十月

何うかさ、多少その邊の迷ひもあ

して傷敗めであるか

「先程の御役人籐がお越しにござするさ此家の番頭が又來て、

「先频御車越しの次繁は御奉行まで出て來たは由比三左衛門。そことは、本には由比三左衛門が

「左様なれば、 野時お待ち下すの事は奉行も申し居る次第なれ

の事は奉行も申し居る次繁なればなする。佛し御歩行も御大儀さわ

存する。佛と御歩行と御大儀さ

先づ血管を軟かにせよ

年 +

又こちらは正雪、

た大事が確に養養したものでも言っかさその返答を待つてゐた。ま

女中 女中 分用 電二二八一七番 **女中** 入用子供好きのお方 鬼大商會 電気 対大商会 電気 対大商会 電気 対大商会 電気 対 対 に 金融 一郎 

土建協會食堂 電二一四〇九番山縣通 出来通常的人名人用十七八歲以上

女給

寒きに伴って起る病気は色々あるが最も危険な病は腎臓の

見習

寒中は腦溢血が多い

先づ動脈を飲かにして弾力を奥へなくてはいけません。

自動車讓渡

坂町二

性皮皮

マター会社 (マングラ)番

大連市信濃町(金本が上海市信濃町(金本が上海湾) 小松 接替大連 別 振替大連 日本タイプラ 方にお奬め致

医院·治療 名薬

に直洋行に限 新州の小松家の「大 藤弱な子供、制務の古 でます。

常盤橋河島ミシン電(2)六六八四

急

大連市磐城町五八 南海皇市州市 上打粉有り 正打粉有り 正打粉有り を子商業前 大連市勢城町五八 南海堂研察所 大連市勢城町五八 大連市勢城町五八 大連市勢城町五八 大連市勢城町五八

帝願の升輪島商店電話二八六二二 輪島一商店 電話二八六二二 輪島一商店 電話二八六二二 輪島一商店 電話二八六二二 大連西部 大連市下萩町

派遣多忙愈 家政婦派

共濟寮

拾書

電話は

金五 八 图 金金 八 图 四 九 五 番